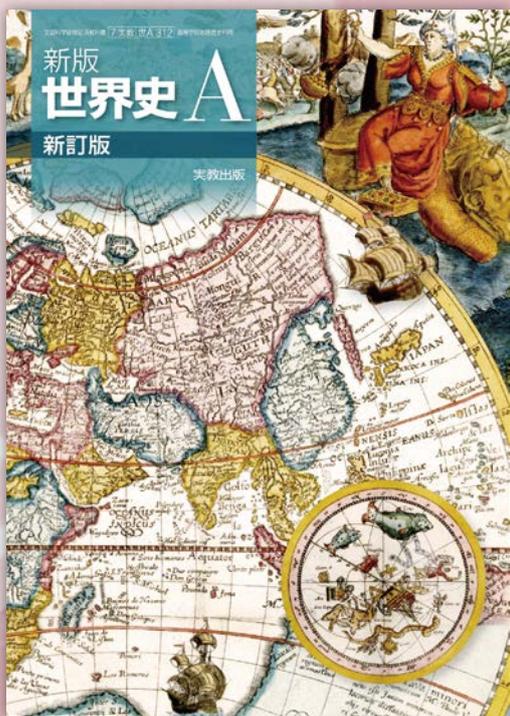


実教出版 **世界史**

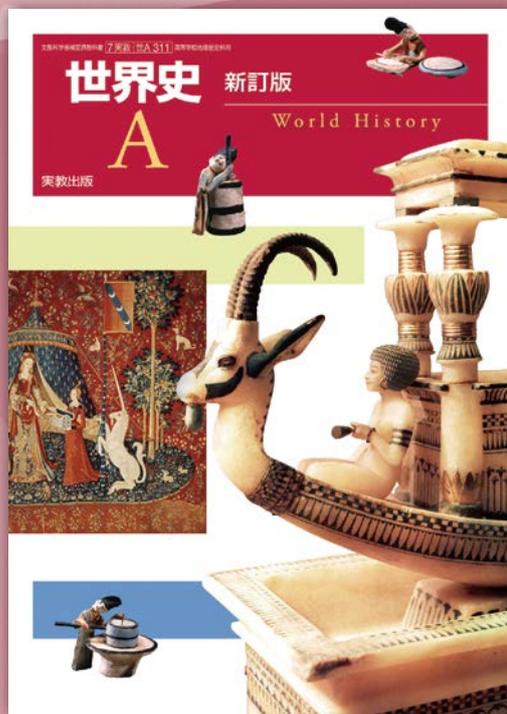
# 指導資料のご案内

# 31

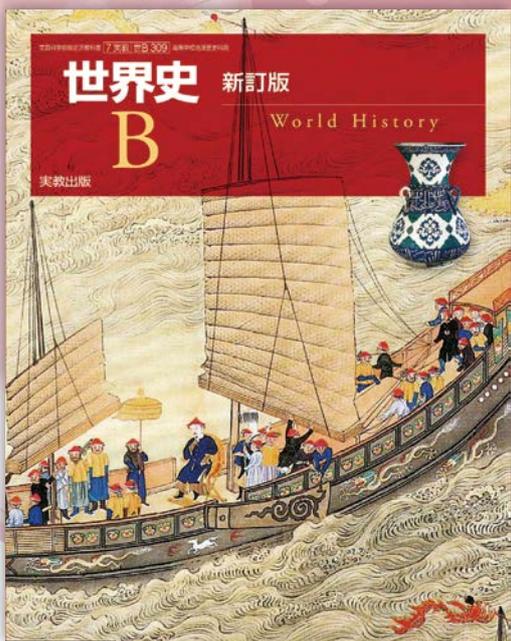
平成 年度用



世A 312



世A 311



世B 309

新版世界史A

世界史A

世界史B

世界史共通

共通デジタル



デジタルコンテンツのサンプルを、スマートフォン等でご覧いただけます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

実教出版

定価は2018年4月1日現在のものですが、一部の商品に変更する場合がありますので、ご了承ください。

# 世界史指導資料のご案内 ラインアップ

表中の p. は、本冊子の掲載ページです。ぜひご覧下さい。

		312 新版世界史 A 新訂版	311 世界史 A 新訂版	309 世界史 B 新訂版	
紙媒体	教授用指導書		○	○	
	教授用総合指導書	○ p.6 ※1			
	授業ノート		○	○	
	授業プリント	○	○ p.21		
※3 世界史共通 DVD・ROM	授業展開コンテンツ	授業展開スライド (PowerPoint)	○ p.38	○	○ ※2
		スライド対応プリント (Word)	○ p.41	○	○
		本文・図版 (PDF)	○	○	○
		本文・図版 (Word)	○	○	○
	教材作成用コンテンツ	板書例 (PDF / Word)	○ p.6	○ 要点の整理	○ 要点の整理
		節・章ごとの問題や 定期試験問題 (Word)	○ p.8, 16	○ p.18, 26	○ p.28
		一問一答など (Word)	○ p.10 確認ワーク	○ p.20 チェックテスト	○ p.30 一問一答
		授業プリント (PDF / Word)	○ p.11	○ p.21	
		準拠演習ノート (Word)	○	○	○
		基本白地図ワーク (PDF / Word)	○ p.36	○ p.36	○ p.36
		教科書準拠白地図ワーク (PDF / Word)	○ p.12	○ p.22	○ p.34
		その他	○ p.14 まとめプリント	○ p.24 まとめプリント他	○ p.31, 32 各国史プリント・ テーマ史プリント
		定価	本体 20,000 円+税	本体 20,000 円+税	本体 22,000 円+税
DVDダイジェスト戦後の 世界史付セット	本体 29,000 円+税	本体 29,000 円+税	本体 31,000 円+税		

## 指導書セット別売もございます

- ※1 「新版世界史 A 新訂版 教授用総合指導書」 定価 (本体 4,000 円+税)
- ※2 「授業展開スライド DVD」(本文・図版 PDF / Word データ付) 定価 (本体 6,000 円+税)  
スライドデータ/対応プリント/本文・図版データを収録
- ※3 「世界史共通 DVD-ROM」 定価 (本体 16,000 円+税)

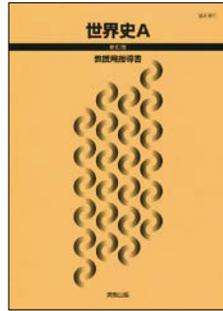
## 教授用総合指導書



### 新版世界史 A

教科書の縮刷りに、用語解説や発問例など、授業のヒントを網羅した実践的な指導書 → p.6

## 教授用指導書



### 世界史 A 世界史 B

詳細な事項・写真解説などスタンダードな指導書

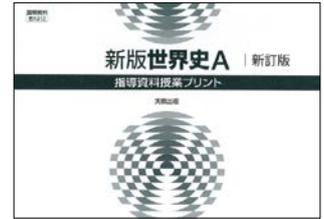
## 授業ノート



### 世界史 A 世界史 B

板書事項や展開例など、具体的な授業づくりに

## 授業プリント



### 新版世界史 A 世界史 A

図版を使った問題中心のプリント集 → p.11, 21

## 世界史共通 DVD-ROM



### 授業展開コンテンツ

授業展開スライド (PowerPoint) → p.38

電子黒板やスクリーンを利用した授業に！本文の要点整理と図版をスライドにしました。

通常の黒板でも活用できる「白黒版」も収録。チョークで補足を書き込んで活用いただけます。

板書が不要 ▶ 説明に時間をかけられません

図版の拡大表示が可能 ▶ 見せたい部分をズームアップ

アニメーションで動く地図 ▶ (例) イスラム帝国の支配地が地図上で広がっていきます

スライド対応プリント (Word) → p.41

授業展開スライドにぴったり合った確認用プリント。スライドの赤字部分を穴埋めするプリントで重要用語の理解が図れます。解答プリントも収録。

本文・図版 (PDF) 教科書のページを PDF 化。ご自由にお使いいただけます。

### 教材作成コンテンツ

本文・図版 (Word) / 板書例 (PDF/Word) / 試験問題 (Word) / 一問一答 (Word) / 授業プリント (PDF/Word) / 準拠演習ノート (Word) / 基本白地図ワーク (PDF/Word) / 教科書準拠白地図ワーク (PDF/Word) / まとめプリント・各国史プリント・テーマ史プリント 等

〈出力見本 (プリントアウト例) を教科書ごとにこの冊子でご案内しています〉



## DVD ダイジェスト 戦後の世界史

定価 (本体 9,000 円+税) → p.43

「世界史 A 新訂版」「新版世界史 A 新訂版」教科書に掲載の写真・図版を収録。さらに動画を組み合わせ、戦後史をコンパクト (30 分) にまとめた映像 (スライドショー) 教材。

「世界史 B 新訂版」の教材としてもお使いいただけます。

# 指導資料 DVD-ROM



授業に役立つデジタルコンテンツを多数収録

## 世界史共通 DVD-ROM 教科書選択画面

## 新版世界史A 新訂版 コンテンツ選択画面

節ごとに直感的な操作で様々なデータを取り出せます

サポートページ：指導資料 DVD-ROM をご購入いただいた学校様へのサポートとして弊社 Web サイトから更新データなどをダウンロードできます

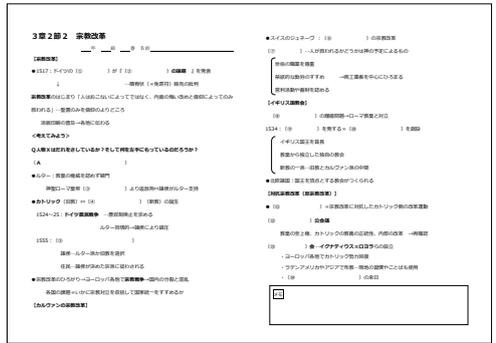
# デジタルコンテンツ収録内容のご案内

## 授業展開スライド

1 単元分 10 ～ 20 枚程度のスライドを収録



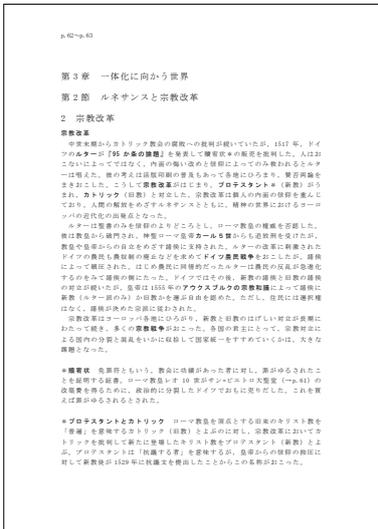
スライドにぴったり合った穴埋めプリント



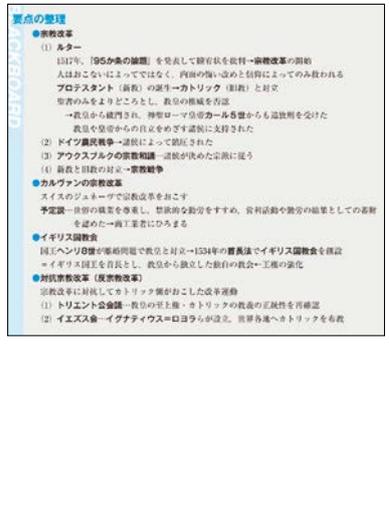
## 教科書本文・図版データ



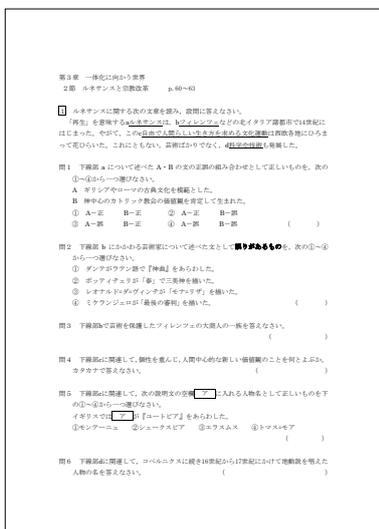
## 加工できる Word 形式で収録



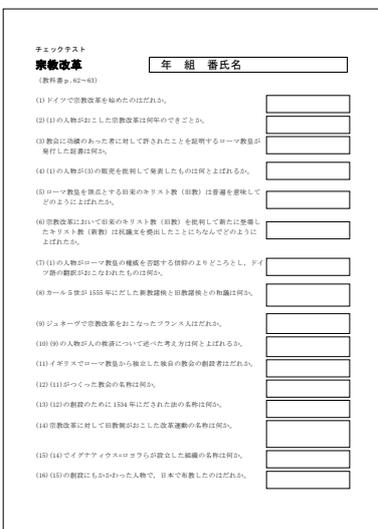
## 板書例 (要点の整理)



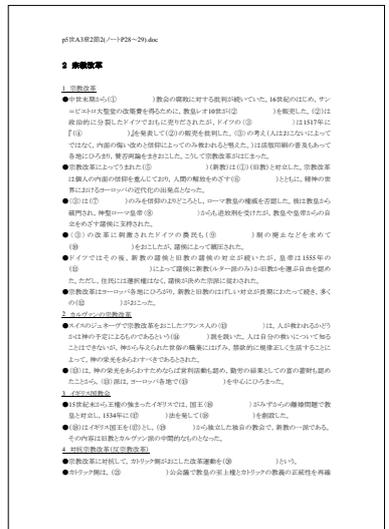
## 自由に編集できるテスト問題



## 一問一答 (チェックテスト)



## 準拠演習ノートのデータも収録



単元ごとに生徒の学習到達目標を示しました

授業のねらい

殷・周という中国の初期王朝について、その統治方法に注目して理解する。また、都市国家から領域国家へと移行する、春秋・戦国時代の大きな社会的変動について把握する。

考えてみよう

解答① 正解は雨。殷は気象・自然現象・農作の豊凶・災害の有無・国家的行事全般(祭祀・軍事行動・狩猟の可否)から王族の病氣・けがに至るまでを甲骨で占い、王がその意味(吉凶)を判断した。その内容は甲骨に刻まれた。

解答② 正解はひび割れ。卜は占いを意味し、音(ボク)は割れる音とされる。

授業の展開例

- ①殷王朝が都市国家の連合体であったこと、占いによる政策決定システムを説明する(＜考えてみよう＞を活用)。
②周王朝と諸侯との関係に留意しながら、封建制について理解させる(Q①を活用)。
③春秋・戦国時代に強大な国家が出現したことを、生産力の増大や官僚を用いた効率的な支配などの説明を通して理解させる(Q②・写真「青銅貨幣」を活用)。また、Key Person「孔子」を読ませ、諸子百家の思想が国家の統治にかかわるものであったことを理解させる。

発問例

- Q① 周の封建制で、諸侯にはどのような義務があっただろうか。
A① 戦争への参加や貢納など
Q② 春秋・戦国時代に農業生産力が向上したのはなぜだろうか。
A② 鉄製農具の普及で灌漑・耕作が容易となったから。

儒家・法家・道家・墨家

儒家の思想とこれに対する異論とみるとわかりやすい。すなわち家族道徳を社会へ応用することで秩序の構築をめざした儒家に対し、法律にもとづく信賞必罰主義による統治を主張したのが法家。儒家の礼を人為的として無為自然を説いたのが道家。儒家の仁は差別的で、無差別・平等の愛(兼愛)と説いたのが墨家である。

考えてみようの解答と解説

授業展開の一例。考えてみようや発問例、図版、各種コラムの活用の仕方も示しています

本文から読み取れる内容で作成した発問例。生徒の興味関心を引き出します

教科書内容の補足説明に活用できる事項解説

1 東アジア世界の形成

考えてみよう

殷王は、亀の腹甲や牛の肩甲骨を火であぶってできたひび割れから、祭祀・戦争・収穫・天候などについての神の意志を読みとった。右の資料には甲骨文字で「未ト電亡其」(「乙未ト電亡其」)と刻まれている。「乙未の日に占った。電はを降らさないか」という意味なのだが、電が変化してきて、にはは漢字は何だろうか(ヒント:天候の一種)。また、「卜」(「卜」に同じ)という字の形は何に由来するだろうか。(ヒント:殷王は何をもとに判断しているだろうか)



甲骨文字



戦国時代の中国



青銅貨幣(布貨) 戦国時代には農業生産力の高まりを背景に商業が発達し、国ごとに異なる形の貨幣が流通した。これは布貨といい、鉄製農具の犁の形を模したものの。

Key Person

孔子 前552ころ～前479 儒家の祖



春秋時代の人。「論語」は彼の言行録。親への思いやり(孝)を他者に及ぼすこと(仁)で天下がよくおさまると考えた。祖國圏での政治や他国への遊説はうまくいかず、晩年は郷里で弟子を教育した。この絵で打楽器(編磬)を演奏している孔子は、音楽を礼(行動規範)とともに重視した。あるとき、彼は儀式でかなでられた昔の音楽に感動し、好物の肉の味が3か月間もわからなくなってしまったという。

都市国家から領域国家へ

前16世紀、黄河流域で都市国家を形成する農耕民は、連合して遊牧民・狩猟民と対抗した。これが殷王朝で、すぐれた青銅器文化をもっていた。殷王は占いで政策を決定し、その内容は漢字の原型である甲骨文字で記された。前11世紀、それまで殷に従っていた周は殷を倒すと、王の一族や臣下を諸侯として殷の支配下にあった国を与えて統治させた。諸侯には戦争への参加や貢ぎ物が義務づけられた(封建制)。

やがて、周王の権威は衰え、前8世紀以降、諸侯が争うなかで広大な領土をもつ国が出現した(春秋・戦国時代)。当時、鉄製農具の普及によって灌漑や耕作が容易となり、大きな血縁集団の結合力が弱まって小家族化がすすんだ。王を名のった諸侯は富国強兵をはかり、官僚を使って土地と人民を掌握した。諸侯は国内外から広く人材を求めたため、儒家・道家・法家・墨家などのさまざまな思想家(諸子百家)が出現した。

POINT 世代交代がすすむと周王・諸侯の関係が薄れ、権威の低下につながる。このころにふれる。

板書例

【都市国家から領域国家へ】
●殷(前16世紀～)＝都市国家(黄河流域・農耕民)の連合(vs遊牧民・狩猟民) 青銅器文化 占い＝政策→内容を甲骨文字で記す
●周(前11世紀～)↑殷を倒す
封建制…王族・功臣＝世襲の諸侯(戦争参加・貢納を課す) ←A1
↓周王の権威の低下
●春秋・戦国時代(前8世紀～前3世紀)…諸侯の争い→広大な領土もつ国の出現
鉄製農具の普及＝灌漑・耕作が容易(←A2)＝大きな血縁集団の小家族化
諸侯(王と称す)…富国強兵→官僚を用いて土地・人民を把握
↓国内外から人材求める
諸子百家…儒家・法家・道家・墨家など

ミニトピック 春秋時代は孔子の編纂とされる魯国の年代記「春秋」に由来。また、戦国時代は遊説の士の談論を集めて十二か国に分類した「戦国策」による(戦国とは「戦う国」の意味)。春秋初期に二百数十か国あった諸侯国は抗争をへて戦国時代、十数か国に減少。

各単元の板書事項をわかりやすくまとめています。自由に加工できるWordデータもご用意しています



## 第2章 一体化に向かう世界と日本

## 14 ルネサンスと宗教改革

1 次の文章について、下の設問に答えなさい。

中世末期になると a 自由で人間らしい生き方に目を向けるようになり、b 古代ギリシア・ローマの文化を模範とした文化運動がおこった。この文化運動は、c 地中海貿易で繁栄した北イタリア諸都市で14世紀にはじまり、その後ヨーロッパ各地ではなひらいた。そこで活躍したd 多くの芸術家たちの作品には、e 現世を肯定し、自分自身の目で物を見、考えようとする人間中心の新しい価値観が流れていた。

問1 下線部 a について述べた a・b の文の正誤の組み合わせとして正しいものを、次の①～④から一つ選びなさい。

- a ギリシアやローマの古典文化を模範とした。  
b 神中心のカトリック教会の価値観を肯定して生まれた。

- ① a - 正      b - 正      ② a - 正      b - 誤  
③ a - 誤      b - 正      ④ a - 誤      b - 誤      (      )

問2 下線部 b のことを何というか、カタカナで答えなさい。 (      )

問3 下線部 c について述べた a・b の文の正誤の組み合わせとして正しいものを、次の①～④から一つ選びなさい。

- a ナポリではメディチ家によって芸術が保護された。  
b ローマでは多くの芸術家がローマ教皇の注文に応じた。

- ① a - 正      b - 正      ② a - 正      b - 誤  
③ a - 誤      b - 正      ④ a - 誤      b - 誤      (      )

問4 下線部 d について述べた文として誤っているものを、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① レオナルド=ダ=ヴィンチが『モナ=リザ』を描いた。  
② ミケランジェロが『最後の晚餐』を描いた。  
③ ダンテにより『神曲』があらわされた。  
④ ボッティチェリにより『春』が描かれた。      (      )

問5 下線部 e のことを何というか、カタカナで答えなさい。 (      )

2 次の文章について、下の設問に答えなさい。

ドイツの a ルターにより宗教改革がはじまった。彼は、教皇の権威を認めなかったため破門され、神聖ローマ皇帝からもその主張の撤回を求められた。しかし、彼の考え方は、b 有力諸侯に支持され、c 新教勢力をうみだした。d ジュネーヴでも宗教改革がおこり、それはe 商工業者を中心にひろまった。この動きに対して、f カトリック側も改革にのりだした。

問1 下線部 a について述べた説明文の空欄 **ア**・**イ** にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④から一つ選びなさい。

<説明文>

ルターは、1517年に『**ア** 条の論題』を発表して、ローマ教皇による **イ** の販売を批判した。

- ① **ア**－95      **イ**－贖宥状      ② **ア**－95      **イ**－聖書  
③ **ア**－55      **イ**－贖宥状      ④ **ア**－55      **イ**－聖書      (      )

問2 下線部 b に関連して、その理由として述べた文として誤っているものを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 有力諸侯は神聖ローマ皇帝から自立しようとしていたから。  
② 有力諸侯はローマ教皇から自立しようとしていたから。  
③ 有力諸侯はカトリックを信仰していたから。      (      )

問3 下線部 c について別の言い方をカタカナで答えなさい。      (      )

問4 下線部 d をおこした人物の名を答えなさい。      (      )

問5 下線部 e の理由とならないものを、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 世俗の職業を尊重したから。      ② 禁欲的な勤労をすすめたから。  
③ 営利活動を認めたから。      ④ 蓄財を認めなかったから。      (      )

問6 下線部 f について述べた a・b の文の正誤の組み合わせとして正しいものを、次の①～④から一つ選びなさい。

a トリエント公会議を開催して改革にのりだした。

b イエズスは海外での布教よりもヨーロッパでの布教に重点をおいた。

- ① **a**－正      **b**－正      ② **a**－正      **b**－誤  
③ **a**－誤      **b**－正      ④ **a**－誤      **b**－誤      (      )

確認ワーク

年 組 番名前

## 14 ルネサンスと宗教改革

(教科書 p. 66～67)

- (1) 14 世紀にはじまり、古代ギリシア・ローマの文化を模範とし、自由で人間らしい生き方に目を向けるようになった文化運動を何とといいますか。
- (2) フィレンツェで多くの芸術家を保護した家の名は何ですか。
- (3) 「モナリザ」や「最後の晚餐」といった絵画のみならず、さまざまな分野でも才能を発揮したのはだれですか。
- (4) ローマ教皇レオ 10 世らが贖宥状を販売して資金を集め、大改築された建築物の名称は何ですか。
- (5) (4) の修築にかかわったのは、ブラマンテやラファエロ、そしてもう一人著名な彫刻家・画家はだれですか。
- (6) 現世を肯定し、みずからの目で物をみて、考えようとする人間中心的な新しい価値観を何とといいますか。
- (7) 1517 年にドイツで宗教改革をはじめた人物はだれですか。
- (8) (7) の人物がローマ教皇の贖宥状を批判して発表したのは何ですか。
- (9) ローマ教皇の権威を認めない(7)の人物の信仰のよりどころは何ですか。
- (10) スイスのジュネーヴで宗教改革をおこなったのはだれですか。
- (11) イギリスでカトリック教会から自立し、国王を首長とするイギリス国教会を成立させたのはだれですか。
- (12) 宗教改革後のプロテスタントのひろがりに対して、カトリック側も改革にのりだすために開催した公会議の名は何ですか。
- (13) (12) で認可され、カトリックの刷新につとめ、南北アメリカ・日本をふくむアジアで布教をおこなった組織の名称は何ですか。

第2章	<b>unit 32</b>		
	教科書 p.74~75	年 組	番 名前

## 16 絶対王政の時代

### 1 絶対王政の成立

- ①絶対王政の背景
- ・海外貿易をめぐる争いに勝つために (1) ) が国家権力の支援を必要とする
  - ・(2) ) は農民を支配する身分的特権を国家権力に保障されることを期待
  - ②16世紀～18世紀末は (3) ) の時代となる
  - ・官僚制と (4) ) をととのえ、国王が権力を強化
  - ・(5) ) 政策…国内の輸出産業の保護育成、海外貿易の推進
  - ③絶対王政 = 明確に区切られた領土と国民をもつ最初の (6) )
  - ・(7) ) = 外から介入されない権力
  - ・自分の権力を (8) ) で正当化
  - ・領土・植民地の拡大のために頻繁な戦争へ

### 2 スペインの繁栄

- ①16世紀はじめ、ハプスブルク家の (9) ) が王位につく
- ・神聖ローマ皇帝 (10) ) をも兼ねて、広大な領土を支配
  - ・(11) ) でフランスと抗争。ドイツの宗教改革を弾圧
  - ②1556年、スペイン王として (12) ) が即位
  - ・スペインと (13) ) を相続
  - ・(14) ) でオスマン帝国の艦隊をやぶる
  - ・(15) ) を併合
  - ・アメリカ大陸とフィリピンもあわせ「(16) ) の沈まぬ国」をきづく

### 3 着るてびと

- ①1568年、スペインの圧政に対する (22) ) の反乱がはじまる
- ・南部10州はスペイン軍に占領され、(23) ) は破壊
  - 南部はのち (24) ) となる
  - ・北部7州は (25) ) をむすんで戦争続行
  - (26) ) として独立を宣言
  - ②独立後の首都 (27) ) の繁栄
  - ・1602年、(28) ) を設立。アジアの (29) ) 貿易独占
  - 世界貿易の覇権を確立

### 4 作るてびと

……p.75の地図をみながら、ハプスブルク家の領土 (スペイン系・オーストリア系) を色で塗ってみよう。また、「スペイン王国」「ネーデルラント」「ポルトガル王国」の名を記入してみよう。

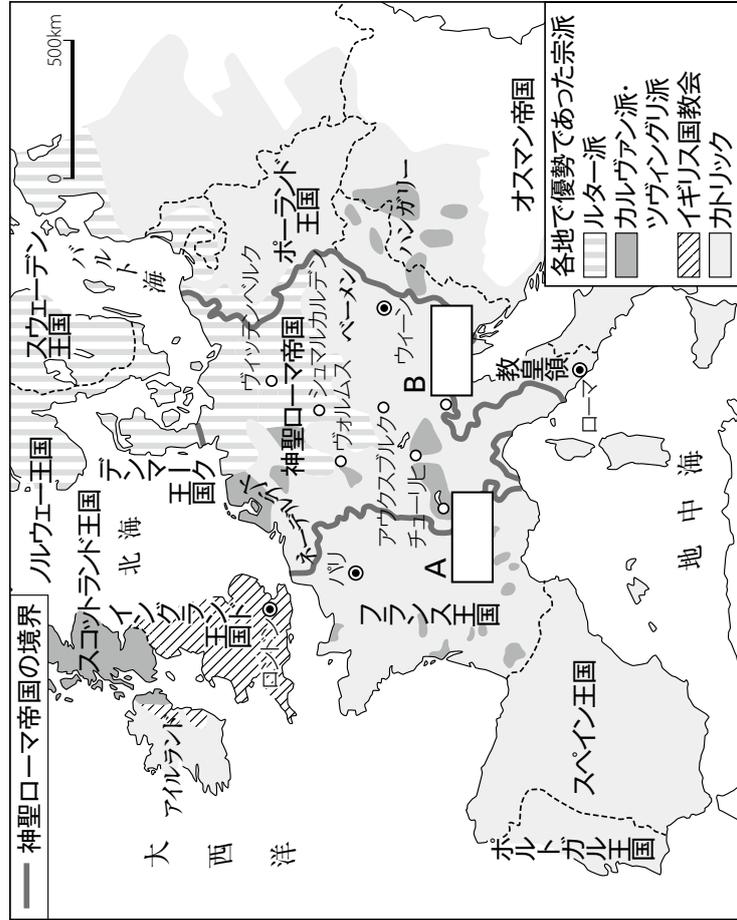


### 3 オランダの独立

- ①1568年、スペインの圧政に対する (22) ) の反乱がはじまる
- ・南部10州はスペイン軍に占領され、(23) ) は破壊
  - 南部はのち (24) ) となる
  - ・北部7州は (25) ) をむすんで戦争続行
  - (26) ) として独立を宣言
  - ②独立後の首都 (27) ) の繁栄
  - ・1602年、(28) ) を設立。アジアの (29) ) 貿易独占
  - 世界貿易の覇権を確立

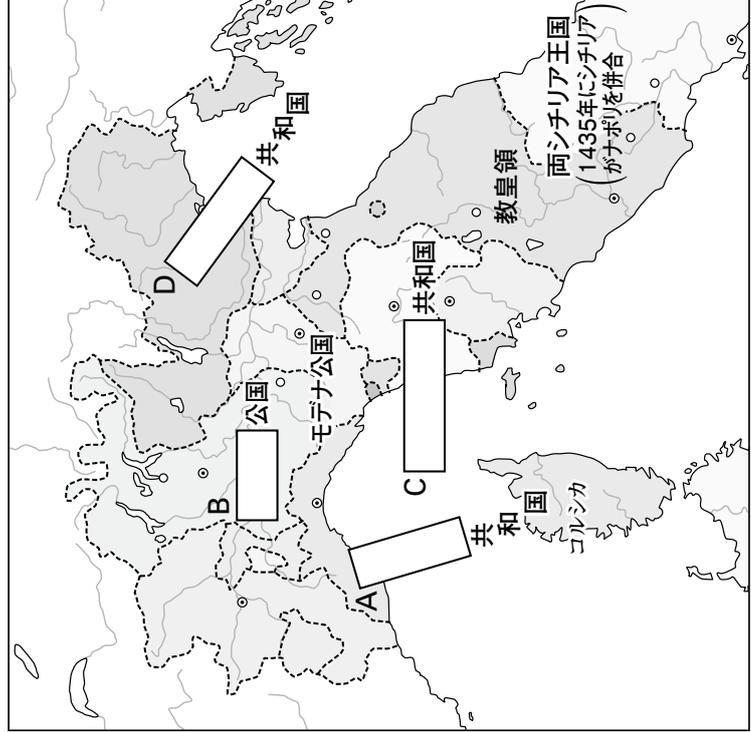
<div style="background-color: black; color: white; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;">第2章</div>	14・特集	学年	組	番
	名前			

〈1〉ヨーロッパの宗教分布(教科書p.67)



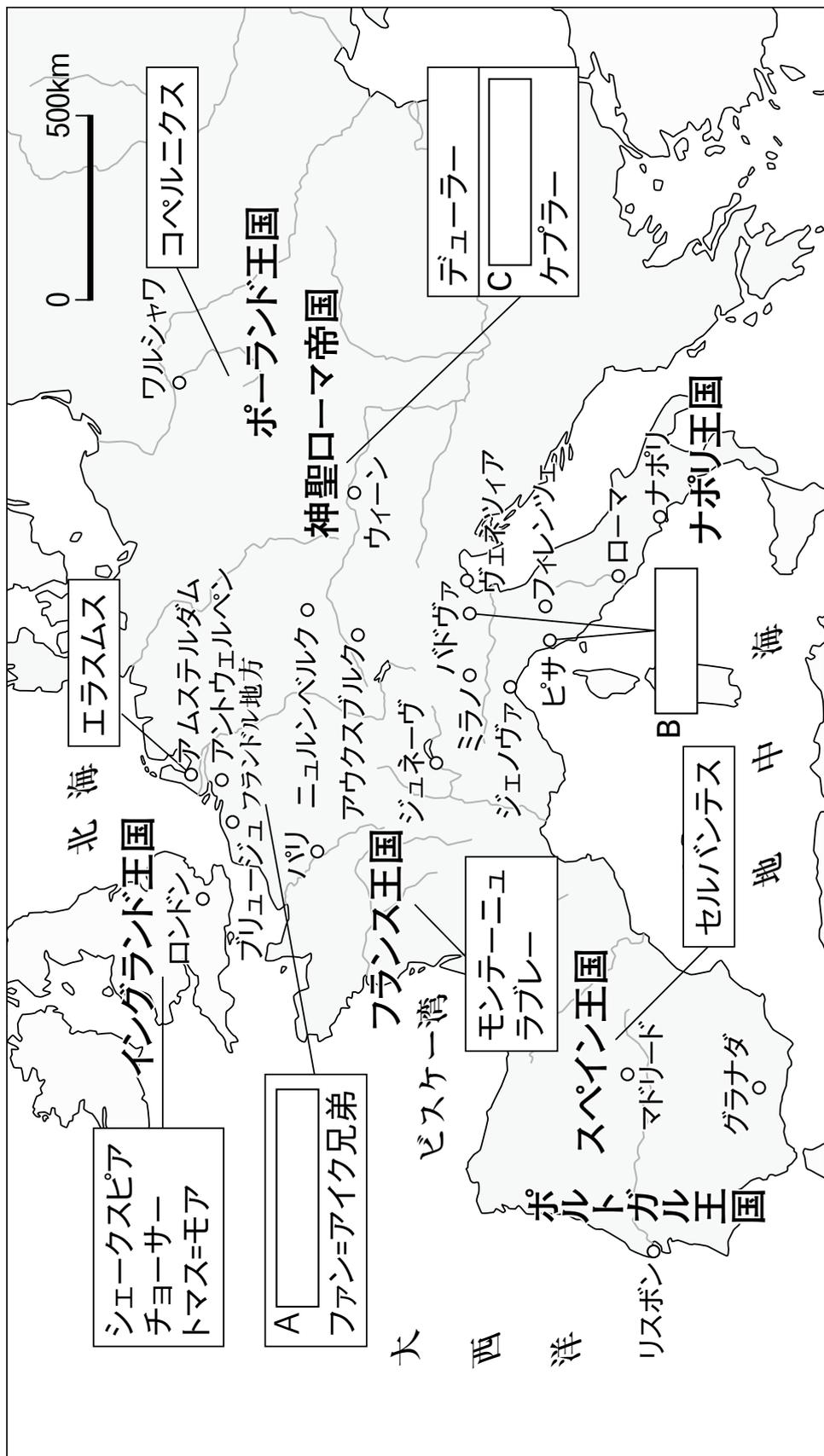
①教科書をみて、ルター派を青色、カルヴァン派・ツヴィングリ派を緑色、イギリス国教会を赤色でそれぞれの地域を塗ろう。

〈2〉ルネサンス時代のイタリア(教科書p.68)



①A～Dにあてはまる国名を答えよう。

### 〈3〉ルネサンス時代のヨーロッパ(教科書p.69)



①Aにあてはまる「農民の踊り」の作者を答えよう。

②Bにあてはまる地動説を実証した人物を答えよう。

③Cにあてはまる活版印刷を考案した人物を答えよう。

第 I 部 **まとめ**

**近現代史の学習のまえに(1)**

1
2
3
4
5
6

**ユーラシアの諸文明(p.10~59)**

**1** (p.12~15, 18~21)

▶ **中国を中心とした世界**

- ◆ **2** ・ **3** ・ 日本などを含む
- ◆ 中国を中心とする **4** 体制 (→p.12補説)
- ◆ 漢字・儒教・中国化した仏教などを共有

**内陸アジア世界(p.16~17)**

▶ **5** 社会と **6** 社会との交流

- ◆ 遊牧民…略奪と交易
- ◆ オアシスにくらす人々…灌漑農耕と商業



**モンゴルによる両世界の統合(p.22~23)**

**南アジア世界(p.24~29)**

▶ **インドで仏教が成立**

- ◆ **1** ・ **7** に伝わり影響を与える

▶ **ヴァルナ制度 (→p.27補説) の複雑化と **8** 教の成立**

- ◆ **9** 制度としてインドの社会・文化に定着

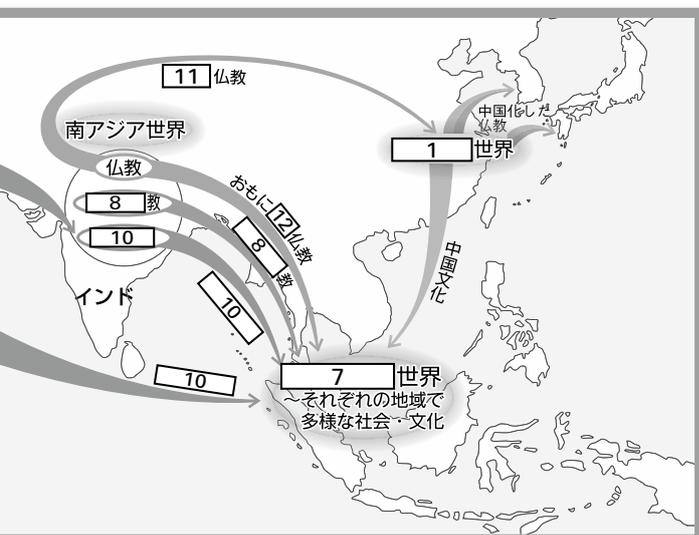
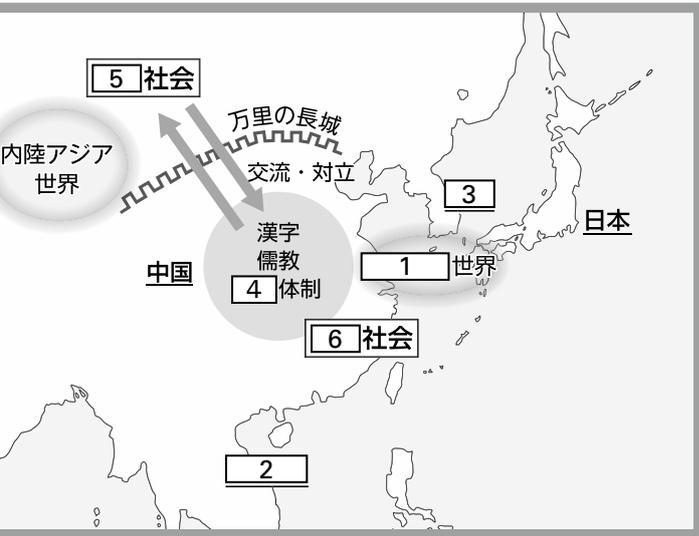
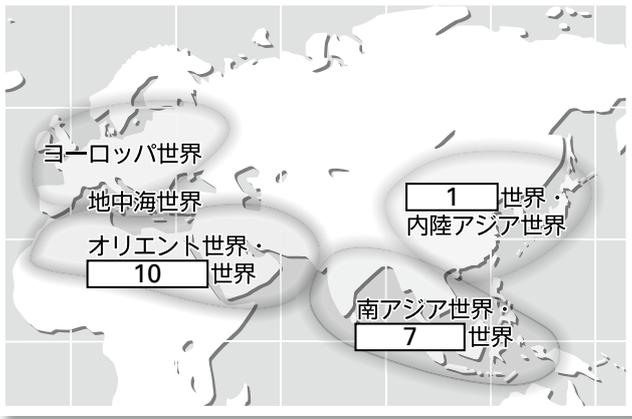
▶ **インドの **10** 化**

- ◆ **8** 教との融和と対立を重ねる

**7** **世界(p.30~33)**

▶ **インドと中国との間に位置**

- ◆ インドと中国の影響を受け、各地域で特色ある社会・文化が成立



7
8
9
10
11
12



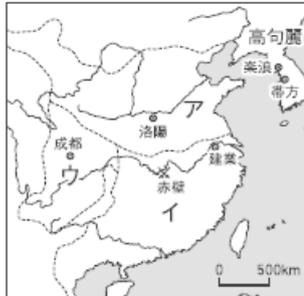
問5 下線部③をおこなった人物が称した名称を漢字3字で答えなさい。  
( )

問6 下線部④をたてた人物を、次のア～エから一つ選びなさい。  
ア. 項羽      イ. 劉邦      ウ. 光武帝      エ. 煬帝      ( )

問7 下線部⑤に関連して、武帝の治世について述べた a・b の文の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選びなさい。  
a 武帝は道教を国教とした。  
b 武帝の治世に司馬遷が『史記』をあらわした。

ア. a-正      b-正      イ. a-正      b-誤  
ウ. a-誤      b-正      エ. a-誤      b-誤      ( )

問8 下線部⑥に関連して、下の地図においてアの国の名を漢字で答えなさい。



( )

問9 下線部⑦に関連して、のちの反乱につながったのはどこに対する遠征失敗だったのか、遠征先を漢字3字で答えなさい。  
( )

問10 下線部⑧に関連して述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選びなさい。  
ア. 安史の乱により、唐はいちじ滅亡の危機にさらされた。  
イ. 玄宗の治世は、詩人の李白や杜甫が活動する文化の爛熟期であった。  
ウ. 地方の政治は、武人の節度使に委任された。  
エ. 均田制は、唐が滅亡されるまで実施された。      ( )

問11 下線部⑨に関連して述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選びなさい。  
ア. モンゴル高原で強大化したキタイ（契丹）は、突厥をたてた。  
イ. 中国西北部では、トルコ系の西夏が自立した。  
ウ. 中国東北部で女真族は、金をたてた。  
エ. 騎馬遊牧民は、王朝をたてても文字をもたなかった。      ( )

問12 下線部⑩に関連して、宋の官僚や改革について述べた a・b の文の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選びなさい。  
a 宋の官僚は皇帝がみずから最終試験をおこなう九品官人法によって選抜された。  
b 財政難に対する改革は朱熹によりおこなわれた。

ア. a-正      b-正      イ. a-正      b-誤  
ウ. a-誤      b-正      エ. a-誤      b-誤      ( )

問13 下線部⑪のできごとの名称を、次のア～ウから一つ選びなさい。  
ア. 黄巾の乱      イ. 陳勝・呉広の乱      ウ. 靖康の変      ( )

## 第4章 アジアの繁栄と世界

## 1節 アジアの繁栄(2) p.76~83

1 下の文の空欄に最もあてはまる語句を〔語群〕より選べ。また、下線部の問いに答えなさい。

まずしい農民の出身で、( 1 ) の指導者である朱元璋は、元の勢力を北方に追い、1368年に明をたて、漢人王朝を復活させた。彼は、政治機構の改革によって皇帝の独裁権を強め、( 2 ) をしき、土地台帳や( 3 ) を整備した。また、( 4 ) を官学として科挙制を整備した。第3代( 5 ) は、都を北京に移し、北方ではモンゴル系諸部族を攻撃し、南方ではベトナムに出兵した。また、朝鮮・( 6 ) ・ジャワなどの周辺諸国に使節を派遣し、朝貢をうながした。明は( 7 ) をとり、民間の海外貿易を制限した。しかし、朝貢国との間では、朝貢貿易をさかんにおこなって周辺地域への影響力を強めた。( 5 ) の命を受けた、( 8 ) が艦隊を率いて、東南アジアからインド洋に遠征し、一部はペルシア湾から( 9 ) 東岸に到達した。

15世紀なかごろ、西北モンゴルを拠点としたオイラトが( 10 ) のもとで勢力を拡大した。明は、万里の長城の修復などによって北辺の防衛につとめた。16世紀ふたたび倭寇の活動がさかんになった。こうして明は、北方ではモンゴル系諸部族の活動、沿岸地方では倭寇の活動に苦しめられた。明はその対策のため農民に重税を課した。万暦帝の時代には( 11 ) が財政再建をすすめ、土地税と人頭税を一括して銀でおさめる( 12 ) などにより国内は安定を回復した。

## 〔語群〕

ア：陽明学 イ：一条鞭法 ウ：朱子学 エ：地丁銀 オ：鄭和 カ：張居正 キ：エセン＝ハン  
ク：海禁政策 ケ：紅巾の乱 コ：租税台帳 サ：フビライ＝ハン シ：アフリカ  
ス：琉球 セ：里甲制 ソ：黄巾の乱 タ：永楽帝 チ：インド

1 ( ) 2 ( ) 3 ( ) 4 ( ) 5 ( ) 6 ( )  
7 ( ) 8 ( ) 9 ( ) 10 ( ) 11 ( ) 12 ( )

問1 下線部について、これを何というか。 ( )

2 次のア～エの中で正しい文を一つ選び、記号で答えなさい。

- 1 ア 明による朝貢貿易がさかんだった時代、台湾が中国と東南アジアや日本との交易をになった。
- イ ポルトガルは16世紀はじめ、ジャワのマタラム王国を占領し、勢力を拡大した。
- ウ スペインがマニラを建設すると、太平洋貿易の拠点となり大量のメキシコ銀が中国にもたらされた。
- エ 銀の大量流入により、明では税を銀納する地丁銀制が導入された。

( )

- 2 ア 明の時代に西アジア・太平洋地域を中心に海外へ移住した中国人を華僑とよぶ。  
 イ 領土拡大をめざした豊臣秀吉は、明侵攻を計画し、朝鮮にその先導を求めた。  
 ウ 江戸幕府は、勘合貿易によって海外貿易を独占した。  
 エ 薩摩藩は、幕府の許可のもと 1609 年に台湾に侵攻した。  
 ( )
- 3 ア 17 世紀はじめ、ホンタイジのひきいるモンゴル族が満洲で勢力を伸ばした。  
 イ ヌルハチは、八旗など独自の軍制を整備し、後金を建国した。  
 ウ ヌルハチは、モンゴル高原のチャハルを攻略し、国号を清と改めた。  
 エ 福建商人の鄭成功は、ポルトガルの勢力を駆逐して台湾を統治した。  
 ( )

③ 下の文の下線部が正しければ○を、誤っていれば正しい語句を解答欄に書きなさい。  
 清は、1) モンゴル族の習俗である辮髪を強制し、2) 焚書坑儒で思想統制をおこなったが、科挙など明の制度はそのまま利用した。清は、外征に積極的で、モンゴル・東トルキスタン・チベット・3) ベトナムに侵攻してこれを藩部として、自治を認めながら4) 中書省による間接統治をおこなった。清では社会が安定し、人口が増加すると徭役を土地税にくりいれた5) 租庸調制がおこなわれた。

明末期から清初期には6) プロテスタントの布教をめざすイエズス会宣教師が来航し、ヨーロッパ文化をもたらした。その窓口となったのは、16 世紀にポルトガル人の居留地となった7) 香港であった。8) ドイツ人のマテオ＝リッチは、中国最初の世界地図である9) 『皇輿全覽図』を作成した。イタリアのカスティリオーネらは、ヨーロッパの庭園様式をとりいれた円明園を設計した。フランス人のブーヴェやレジスらは、10) 康熙帝の命令により中国全土の実測地図 11) 『坤輿万国全図』を作成した。中国への布教の方法をめぐる12) 典礼問題がおこると、キリスト教の布教は禁止された。しかし、イエズス会宣教師の報告書や典礼問題によって、ヨーロッパで中国への関心が高まり、陶磁器や絹織物などを集める13) ジャポニズム (中国趣味)がおこった。中国の科挙制度はイギリスの官僚制度に、儒教はヨーロッパの重農主義思想に影響を与え、絶対王政への批判のために中国を賛美した14) ルソーのような啓蒙思想家もあらわれた。

- 1 ( )      2 ( )      3 ( )      4 ( )  
 5 ( )      6 ( )      7 ( )      8 ( )  
 9 ( )      10 ( )      11 ( )      12 ( )  
 13 ( )      14 ( )

## チェックテスト

## 東南アジアの海域世界と東アジア

年 組 番氏名

(教科書 p. 78～79)

(1) 東南アジアの香辛料貿易に参入してきたポルトガルが、16 世紀初め  
占領したマレー半島のイスラーム国家の名前を答えなさい。

(2) ヨーロッパ人の勢力拡大に対抗した王国のうち、ジャワ島のマタラム  
王国以外で、スマトラ島北端の王国の名前を答えなさい。

(3) 16 世紀中ごろから日本にもポルトガルやスペインの船が来航し、日  
中間の貿易に加わるようになったが、この貿易を何というか答えなさい。

(4) スペインはマニラを建設して太平洋貿易の拠点としたが、彼らが太  
平洋をこえてもたらした銀を何というか答えなさい。

(5) この頃中国南部の福建や広東などから多くの人々が東南アジアを中  
心として海外に移住したが、彼らを何とよぶか答えなさい。

(6) 戦国時代を終わらせ全国を統一した豊臣秀吉は朝鮮に出兵したが、  
この文禄・慶長の役を朝鮮では何と称しているか答えなさい。

(7) 江戸幕府が成立すると日本と朝鮮の関係回復が図られ、朝鮮からは  
將軍の代替わりごとに使節が派遣されたが、その使節を何とよぶか。

(8) 対馬藩に仕えた儒学者で朝鮮語・中国語に堪能であり朝鮮との外交  
関係で活躍した人物はだれか。

(9) 初期の江戸幕府は海外渡航する貿易船に許可証を与えて保護すると  
ともに管理しようとした。この許可船を何というか答えなさい。

(10) 1609 年薩摩藩が侵攻して支配下に置いたが、その後も中国王朝へ  
の朝貢を続けさせ、さかんに貿易をさせた王国はどこか答えなさい。

(11) 17 世紀初め、満洲の女真族をひきいて勢力を伸ばし、奉天を都と  
するアイシン(後金)を建国した人物はだれか。

(12) (11)の子で、モンゴルのチャハルを攻略し、1636 年国号を清と改  
めた人物はだれか。

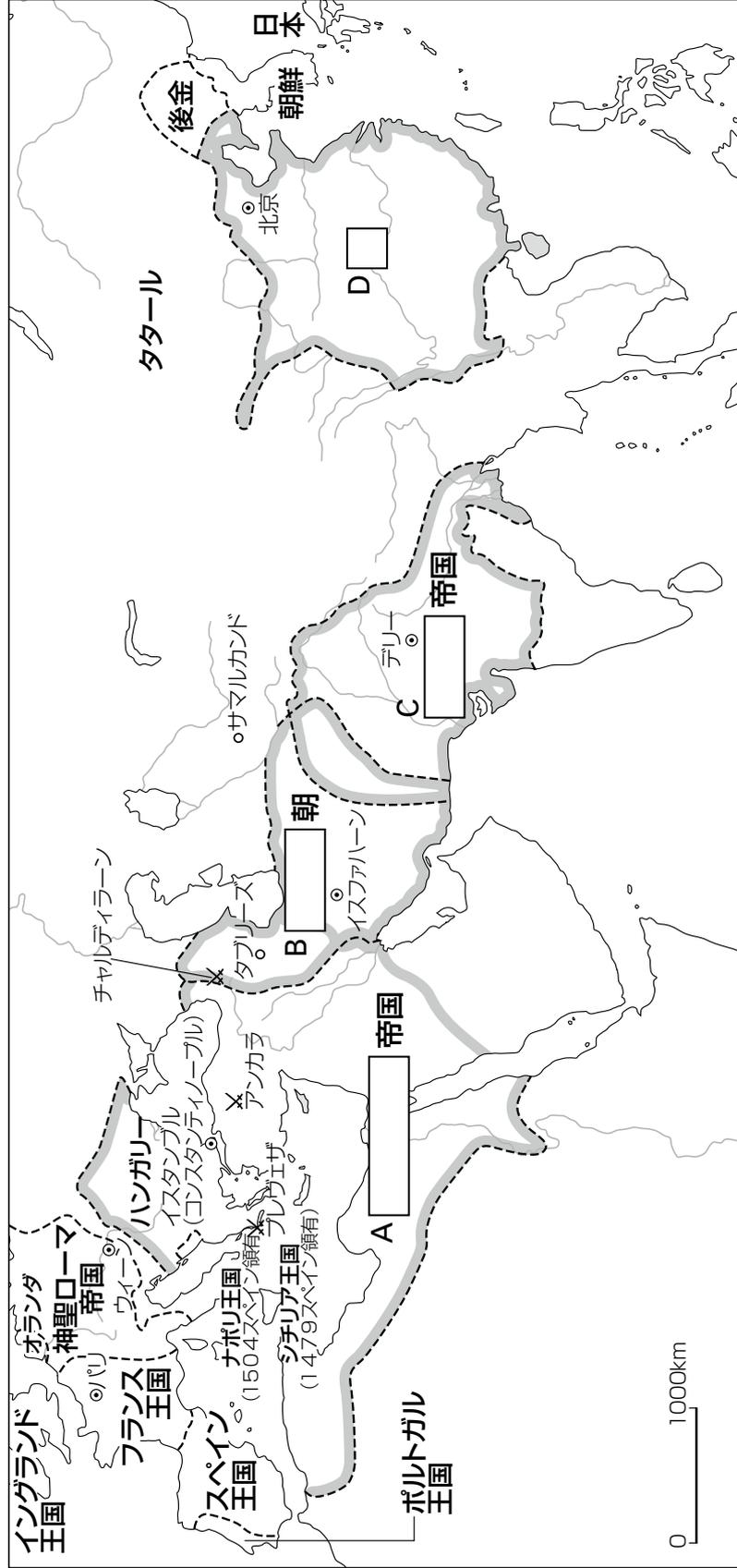
(13) 福建商人で、日本や東南アジアとの貿易を通じて勢力を拡大し、  
明皇帝の遺児を擁立して清に抵抗を続けた人物はだれか。

(14) (13)がオランダ勢力を駆逐して清抵抗の拠点としたのはどこか答  
えなさい。



<h1 style="margin: 0;">第4章</h1> <h2 style="margin: 0;">アジアの繁栄と世界</h2>	名前
	学年      組      番

〈1〉 16世紀後半から17世紀初頭のユーラシア (教科書 p.73)



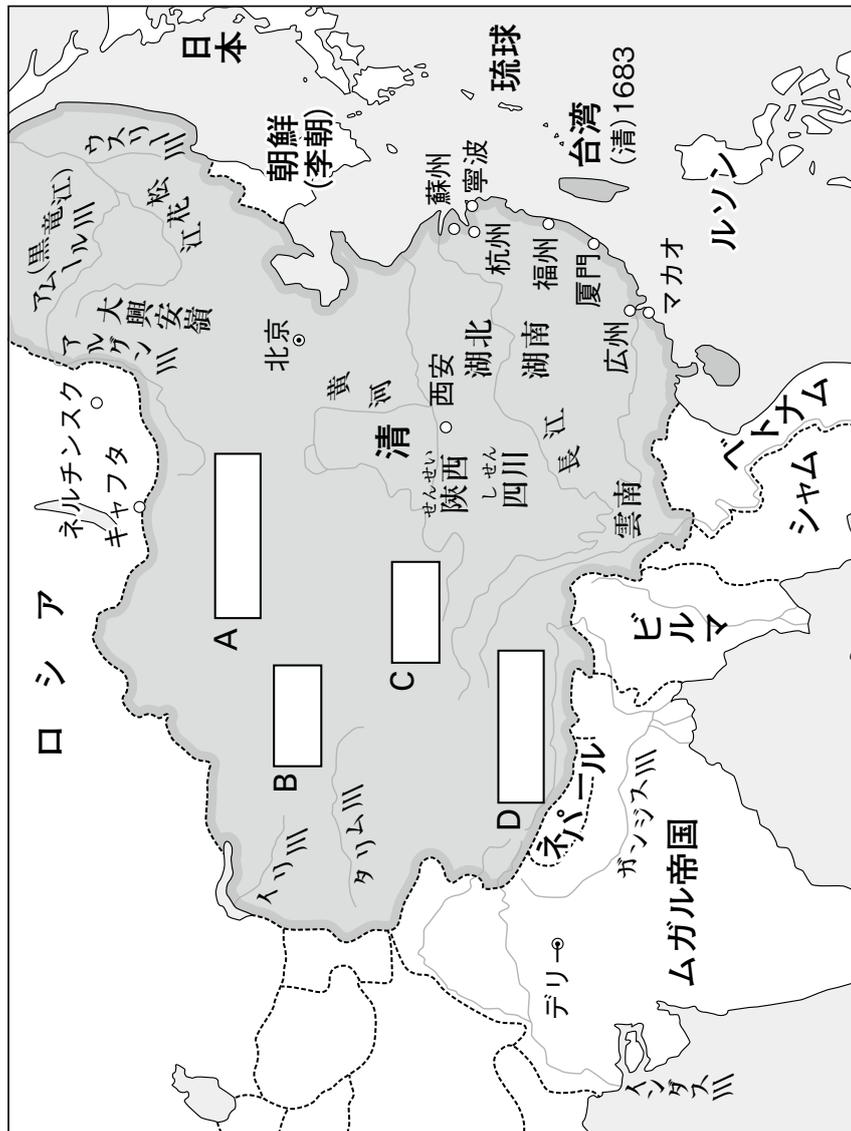
- ① 地図中のサマルカンドには14～16世紀にかけてイスラームの王朝が存在していた。この王朝名を答えよう。
- ② A～Dにあてはまる国名や王朝名を答えよう。
- ③ A帝国は二度ヨーロッパのある都市に侵攻したが、失敗した。地図からその都市名を答えよう。
- ④ B朝はA帝国とは(ア)関係にあり、C帝国とは(イ)関係にあるなど、イスラーム諸国といえども多少

の違いがあった。ア・イにあてはまる語句を次から選び、答えよう。

【語句：友好 対立】

王朝名	A		都市名
	B		ア
	C		イ
	D		

〈2〉 清の最大領域（教科書p.82）



①A～Dの藩部名を答えよう。

A
B
C
D

②清の最大領域を赤色でふちどってみよう。

③朝鮮は清に対してどのようなように接したか、答えよう。

( )

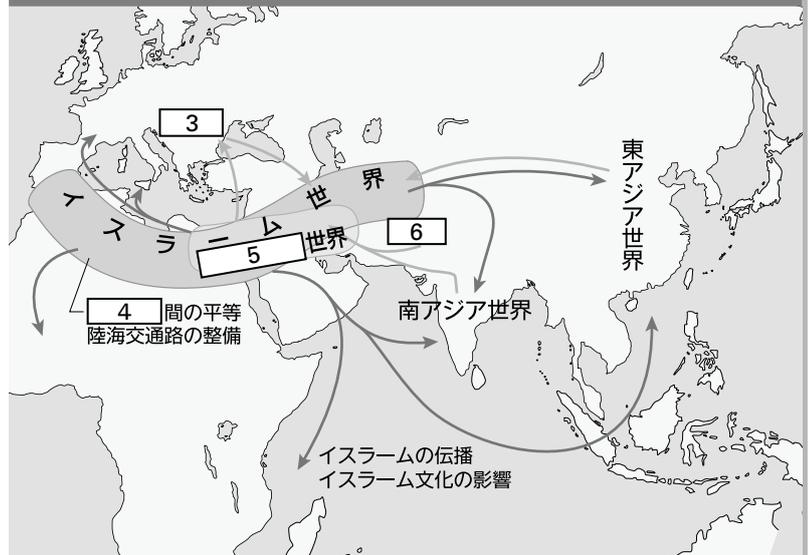
④琉球は日本と清に対してどのようなように接したか、答えよう。

( )

第Ⅱ部 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

近現代史の学習のまえに(1)

1節 ① 世界・イスラーム世界



◎最も古くから文明が栄えた地域→⑤世界や⑥など

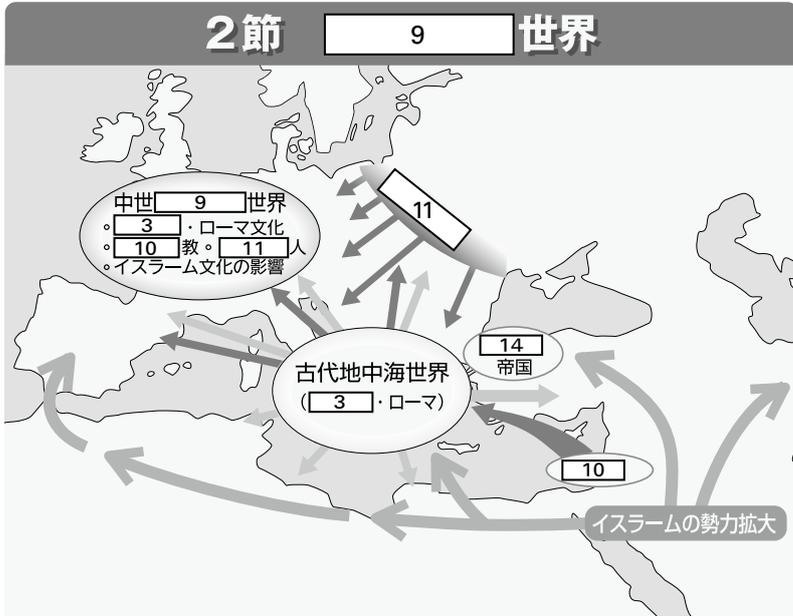
◎イスラームがこの地域で成立→政治・経済・⑦全般を規定する。

◎イスラーム世界の拡大→北アフリカ・中央アジア・南アジアなどへ拡大した。

◎イスラームの文化→イスラームと⑧語を核に、各地の文化と融合して成立した。→⑨世界などに影響

1
2
3
4
5
6
7
8

●1章では、②大をとりあげ、各地域世界徴を記述した。



◎ 10 教が大きな影響

◎時代とともに中心が移動

- ・古代地中海世界：3 →ローマ(のちに 10 教受容)
- ・アルプス以北中心：11 人の移動，イスラームの地中海進出

◎中世 9 世界の形成

- ・西欧：11 主体，12 制・荘園制，ローマ=カトリック教会
  - ・東欧：13 主体，14 による 3 ・ローマ文化の継承
- ※東西どちらもイスラーム文化の影響を受ける。

章



大陸のさまざまな地域世界の風土，文化と歴史の特

9
10
11
12
13
14

## 1 学期 中間考査問題

## 1 次の文章を読んで問いに答えなさい。

約 40 億年まえに地球上で最初の生命が誕生してから、長い進化の過程を経て、数百万年まえ、最古の人類である①がアフリカ大陸に出現した。類人猿からわかれた人類は道具（打製石器）を製作・使用してきびしい自然環境に適応しながら、進化を続けていった。人類が打製石器を使って狩猟・採集生活を営んでいた時代を、②とよぶ。

次に出現した③は、打製石器を改良して本格的に用い、火や言葉を使用するようになった。続いてあらわれた④は死者を埋葬するなどの宗教的行為をおこなった。現在の人類の直接の祖先にあたる⑤は、打製石器だけでなく動物の骨や角を加工した骨角器も使用し、さらに女性裸像や洞窟壁画などを残した。

その後人類は、狩猟・漁撈・採集によって食料を獲得する経済から、より安定した農耕・牧畜による経済の段階へとすすんだ。これにともなって人類は集落を形成し、土器や織物が発明され、磨製石器が用いられるようになった（⑥のはじまり）。

問 1 空欄①～⑥にあてはまる語句を語群から選び、答えなさい。

[語群]

ア：新石器時代 イ：旧石器時代 ウ：旧人 エ：猿人 オ：原人 カ：新人

①		②		③	
④		⑤		⑥	

問 2 下線部について、馬・ヤギ・シカなどの野生動物が壁や天井に描かれたフランス南西部にある洞窟遺跡の名前を答えなさい。

## 2 次の文章を読んで問いに答えなさい。

前 4000 年紀後半、メソポタミア南部で①シュメール人がメソポタミア文明の基礎をつくった。同じころ、②インドでも統一王国が成立し、巨大なピラミッドがつくられた。前 2000 年ころから、ヒッタイト人などの③インド＝ヨーロッパ系諸民族が、南下し、大規模な移動をくりかえした。前 12 世紀ころ、④アラム人が地中海交易で栄え、彼らの発明した表音文字は、⑤アルファベットのもととなった。

前 7 世紀、⑥アッシリアがオリエントの大半を征服し、最初の大帝国をつくったが、短時間で崩壊した。前 6 世紀には、イラン人の⑦ササン朝ペルシアが、全オリエントを統一した。この王朝は、前 4 世紀後半、マケドニアの⑧カルロス大王の遠征によって滅びた。

アラビア半島では、7 世紀、預言者ムハンマドがあらわれ唯一神アッラーへの絶対服従（イスラーム）を説いた。ムハンマドの死後、その後継者に選出されたカリフたちによつ

て、聖戦（ジハード）による本格的な領地拡大がはじまった。しかし、領土の拡大とともにムスリム間の対立が生じた。

シリア・エジプトでは、12世紀後半、サラディンが⑨ファーティマ朝を倒して⑩ブワイフ朝をたて、十字軍とたたかって聖地⑪アレクサンドリアを奪回した。13世紀なかばには、⑫マムルーク朝がとってかわり、十字軍・⑬オゴタイ=ハン国の侵入をしりぞけ、インド洋と地中海とをむすぶ交易を独占して繁栄した。

問1 文中の下線部が正しければ○を、誤っていれば正しい語句を入れなさい。

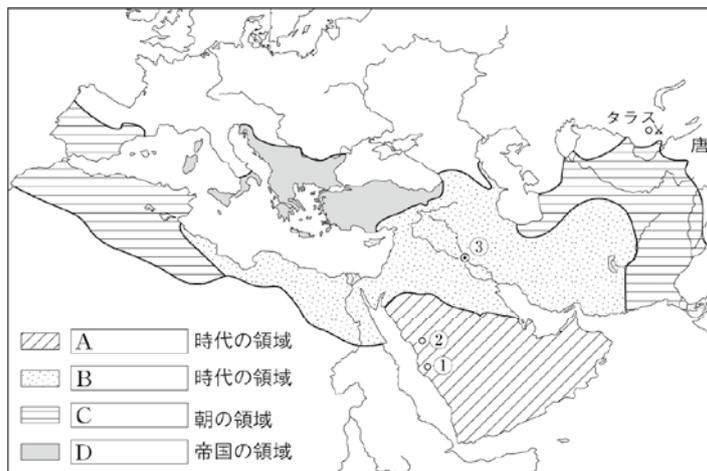
①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	
⑨		⑩		⑪		⑫	
⑬							

問2 下線部について、次の文章の空欄にあてはまる語句をカタカナで答えなさい。

聖戦(ジハード)により征服された土地の住民は、（人頭税）と（地租）をおさめればイスラームへの改宗を強制されなかった。

①	<input type="text"/>	②	<input type="text"/>
---	----------------------	---	----------------------

問3 下の地図をみて問いに答えなさい。



(1) 空欄A～Dにあてはまる語句を答えなさい。

A	<input type="text"/>	B	<input type="text"/>
C	<input type="text"/>	D	<input type="text"/>

(2) ①～③にあてはまる地名を答えなさい。

①	<input type="text"/>	②	<input type="text"/>	③	<input type="text"/>
---	----------------------	---	----------------------	---	----------------------

**32 第9章 近世ヨーロッパと大航海時代**  
**2 第2次大交易時代と海域アジア**

1. 次の文中の空欄 **a** ~ **j** にあてはまる語句を下の語群から選び、問 1 ~ 5 に答えよ。

14 世紀半ばに活発になった前期倭寇は朝鮮の **a** による討伐と懐柔や、足利義満の明への朝貢貿易によって、15 世紀はじめには姿を消した。明の永楽帝の命を受けた①鄭和は、大艦隊をひきいて東南アジア・インドからアフリカ沿岸へ大遠征を行った。このようにして、明を中心とした朝貢貿易が東アジアからインド洋にわたる広い範囲で活発に行われるようになって、第2次大交易時代がはじまった。明にもっとも頻繁に朝貢したのは、15 世紀前半に中山王のもとに統一された **b** であった。また、**c** は鄭和艦隊の根拠地となることで台頭し、15 世紀半ばには海域アジアの中心となった。南インドでは 14 世紀に成立した **d** が有力になり、綿布・米と交換にアラビア半島やペルシア湾から大量の馬を輸入した。インド航路を開拓したポルトガルは、1510 年に獲得したインドの **e** を根拠地として東南アジアの **c**、ペルシア湾の **f** などを占領した。しかしポルトガルは香薬取引を独占できず、食糧も商品の供給も現地勢力に依存しつつ、アジア内部の中継取引に参入することによって利益をあげるようになった。②ポルトガルは日本ではおもに平戸に来航し、中国では広州そばの **g** に居住権を得て、取引の根拠地とした。スペインはメキシコから太平洋に進出し、1571 年 **h** を占領してここを拠点にフィリピンを植民地とした。

16 世紀後半以後の東アジア・東南アジアでは、ポルトガルとスペインがもたらすアメリカ銀と③日本銀が大量に供給されて、商工業が活性化した。日本商人も海外取引にのりだし、徳川家康は **i** 貿易により海外取引を促進した。16 世紀末から進出したオランダ・イギリス・フランスなどは、より効率的な会社組織で対抗した。オランダ東インド会社は、ジャワ島西部の **j** をアジアの取引の根拠地とすると、④マルク諸島でイギリス東インド会社の社員などを殺害する事件をおこし、イギリスに対して優位を確保した。さらにオランダは、日中貿易の中継基地として台湾を確保し、徳川幕府の鎖国政策のもとで日本貿易を許される唯一のヨーロッパ勢力となった。また⑤オランダは南アフリカにも植民地を建設し、喜望峰から長崎までの広大な海域に交易網をめぐらした。こうしてオランダは、第2次大交易時代後半の最有力勢力となった。

〔語群〕

- (ア) マニラ      (イ) ホルムズ      (ウ) スリランカ      (エ) バタヴィア      (オ) 李世民      (カ) 鄭芝竜
- (キ) マカオ      (ク) サータヴァーハナ朝      (ケ) バンテン      (コ) 鄭成功
- (サ) ヴィジャヤナガル王国      (シ) 琉球王国      (ス) ゴア      (セ) 李成桂      (ソ) 朱印船
- (タ) マラッカ      (チ) 勘合      (ツ) マカッサル      (テ) 新マタラム

- 問 1 下線部①について、鄭和の艦隊の分遣隊が到達した東アフリカ沿岸の商業都市を一つあげよ。
- 問 2 下線部②について、1543 年にポルトガルより伝来し、日本の戦国時代に大きな影響を与えたものは何か。
- 問 3 下線部③について、16 世紀後半から 17 世紀前半のアジア内取引において最も利益をあげることができた、日本銀と交換された中国の商品は何か。
- 問 4 下線部④について、この事件を何というか。
- 問 5 下線部⑤について、この植民地を何というか。

a	b	c	d	e
f	g	h	i	j
問 1		問 2		問 3
問 4		問 5		

↑  
教科書準拠問題

【私大・センター過去問題】



2. 次の文の( 1 )～( 10 )に入れるのに最も適当な語句を記入しなさい。

14世紀末マレー半島南部に形成された( 1 )王国は、15世紀はじめに来航した明の( 2 )の率いる大艦隊の支援を受けて、インド洋と南シナ海を結ぶ東西交易の中継地として急速に発展した。( 1 )の国王がイスラームに改宗すると、イスラームはジャワ島北海岸に広がり、ジャワ東部のヒンドゥー教国である( 3 )王国は交易港をムスリム勢力に奪われて衰退した。

16世紀はじめに( 1 )王国が( 4 )人に占領されると、ムスリム商人は( 1 )海峡を避けて、スマトラ島の西からスンダ海峡を経てジャワ海に入るルートを開いた。この結果、スマトラ島北端の( 5 )王国や、スンダ海峡に面したジャワ島西部のバンテン王国などのイスラーム国家が台頭した。同じく16世紀にジャワ島中部に成立した( 6 )王国も、海上交易で栄えたイスラーム国家である。

こうした海上交易の活況によって、東南アジアの大陸部にも変動が生じた。ビルマ(ミャンマー)では16世紀前半に( 7 )朝がパガン朝以来の統一をもたらし、ペーグーを拠点に貿易に乗り出した。タイの( 8 )朝は、( 7 )朝と貿易路を争い、16世紀後半に滅ぼされるが、まもなく再独立し、王室を中心とする貿易体制をとって繁栄した。ヴェトナムでは黎朝の力が衰え国内が分裂していたが、16世紀末に実力者鄭氏が首都( 9 )を押さえて実権を握ると、これと対立する( 10 )氏がフエに移って広南国を建てた。(2006年 関西大学 法〈一部抜粋〉)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)	(8)	(9)	(10)

3. 次の文章を読み、a から e までに当てはまる言葉を答えなさい。

15世紀末から広州では朝貢船以外の貿易船がしばしば来航し、福建の漳州も密貿易の拠点として成長するなど明朝の海禁=朝貢体制はゆらぎはじめる。(中略)16世紀なかばには、倭寇による密貿易、広東での海外商船との互市、a のマカオ貿易などにより、明初以来の海禁=朝貢体制はしだいに空洞化してゆく。さらに1570年前後には、漳州海澄県から、民間商船が東南アジアに渡航することが許され、a によるマカオ-長崎交易が始まり、b 領フィリピンにc 市が建設され新大陸銀が流入しはじめる。こうして東・東南アジアは、本格的な「交易の時代」をむかえたのである。(中略)

16-17世紀における「世界の一体化」のエンジンとなったのは、新大陸銀とd 銀を中心とする、貴金属の世界的な流通であった。こうした膨大な銀のかなりの部分は、最終的にe に流入し、これによってe 産の生糸・絹・綿布・陶磁器などの手工業製品が全世界へ送り出されたのである。(中略)

銀は大きく3つのルートを通じてe に流入した。d 銀は、16世紀には主として後期倭寇の密貿易やa のマカオ-長崎貿易によってe に運ばれ、17世紀には朱印船・e 海商・オランダ東インド会社などもこの貿易に参入した。新大陸銀はb のガレオン船によってメキシコからc に運ばれ、福建海商がe に輸入した。メキシコからヨーロッパに運ばれた新大陸銀の一部も、a やオランダによってインド航路経由でe に輸出された。(中島楽章/桃木至朗「交易の時代」の東・東南アジア」桃木至朗編『海域アジア史研究入門』岩波書店、2008年より。省略・一部改変あり。)(2012年 名古屋大学 前期〈一部抜粋〉)

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

4. 17世紀後半に東シナ海・南シナ海交易が衰退しはじめた理由について、アジア・アメリカ大陸の情勢も視野にいれて、次の語句を必ず使用して150字前後で説明せよ。

【台湾 「鎖国」 香薬】

Blank box for writing the answer to question 4.



【オリジナルの論述問題】

年 組	番名前
-----	-----

## 32 第 2 次大交易時代と海域アジア

(教科書 p. 186～189)

- (1) 14 世紀に西日本の在地の武装集団を中心として、そこに朝鮮・中国の民がむすびついて東シナ海で活発な略奪をおこなったが、これを何というか答えよ。
- (2) (1) が一因となり明が成立直後にとった、民間商人の往来を禁じた貿易体制を答えよ。
- (3) 明の永楽帝の命で東南アジア・インド・アフリカ沿岸へ大遠征した人物を答えよ。
- (4) 元末から明初の海上の混乱がおさまり、明を中心とする朝貢貿易が、東アジアからインド洋にわたる広い範囲で活発におこなわれるようになって、はじまった時代を答えよ。
- (5) (4) の前半のおもな担い手で、15 世紀前半に中山王のもとに統一された国を答えよ。
- (6) (4) の前半のもう一つの担い手で、(3) の艦隊の根拠地となることで台頭し、15 世紀なかばに海域東南アジアの中心となったのは何か、答えよ。
- (7) 南インドで 14 世紀に成立し、綿布・米と交換に、アラビア海やペルシア湾から大量の馬を輸入した国を答えよ。
- (8) 16 世紀後半から 17 世紀前半のアジア内交易において、最も利益のあったものを二つ日本と中国のものについて、答えよ。
- (9) ポルトガルは 1550 年以後、日本ではおもにどこに来航したか、答えよ。
- (10) ポルトガルが中国で交易の拠点とした、1557 年に居住権を得たのはどこか、答えよ。
- (11) スペインがフィリピンを植民地とする拠点とした、1571 年に占領したところを答えよ。
- (12) 16 世紀に、中国の福建省・広東省沿岸の人々の海禁に対する抵抗を中心とする、東シナ海・南シナ海沿岸を略奪し、1570 年ごろに鎮静化したものは何か、答えよ。
- (13) 16 世紀後半以後の東アジア・東南アジアに、ポルトガルとスペインが大量にもたらし、日本産のものとともに商業を活性化させたものは何か、答えよ。
- (14) 徳川家康が、1601 年に許可状を与えて促進した海外貿易を何というか、答えよ。
- (15) 1619 年、オランダ東インド会社がアジア交易の根拠地として確保したジャワ島西部の地で、現在はジャカルタとなっているのはどこか、答えよ。
- (16) 1623 年マルク諸島のオランダ商館でイギリス東インド会社の社員などが殺された事件で、東南アジア海域でのイギリスに対するオランダの優位を確定したのは何か、答えよ。
- (17) オランダが 1624 年中国の混乱のなかで占領し、日中交易の中継基地とした島を答えよ。
- (18) 1652 年に、オランダが南アフリカに建設した植民地を答えよ。

各国史 9

スペイン・ポルトガル史

次の文中の空欄 a ～ j にあてはまる語句を下の語群から選び、問 1 ～ 5 に答えよ。

8 世紀からイスラーム勢力の支配下におかれたイベリア半島では、①キリスト教徒が再征服運動を進め、10～12 世紀にカスティリヤ・アラゴン・ポルトガルの 3 王国がたてられた。1479 年にはカスティリヤ・アラゴン両国が合併してスペイン王国が成立し、1492 年にはイスラーム勢力最後の拠点 a を陥落させた。そして、②ポルトガル・スペイン両国は他国に先んじて海外進出を進めていく。1498 年の b の航海でインド航路を開拓したポルトガルは、香薬の産地マルク(モロッカ)諸島に進出し、16 世紀前半、首都リスボンは香薬などアジア物産の取引の中心地となった。

他方、西回りの航海でアメリカに進出したスペインは、③アメリカ独自の文明を征服し、c 制をしいて先住民を金や銀の鉱山などで酷使した。そして、大量の銀をヨーロッパに供給し、アカブルコ貿易で莫大な利益を得たスペインは、16 世紀後半、d 家の国王 e のもとポルトガルも併合し、④「太陽の沈まぬ帝国」として繁栄を誇った。しかし、e の強硬なカトリック政策はオランダ独立戦争を招き、独立を支援したイギリスとの戦いにも敗北した。このため、17 世紀に入るとスペインは急速にその勢威を失っていった。18 世紀初頭にはスペイン王位をめぐるスペイン継承戦争がおこり、その王位は f 家が継ぐことになった。19 世紀初めには侵入したナポレオン軍に民衆が激しく抵抗し、ナポレオンに最初の挫折を与えた。ウィーン体制下、立憲革命がおきたが失敗に終わり、ラテンアメリカではスペイン領から多くの独立国が生まれていった。ポルトガル植民地であった g も独立し、ラテンアメリカで唯一の帝政をしいた。19 世紀末にはスペイン領 h の独立運動からアメリカ=スペイン戦争が勃発し、その結果、フィリピン・グアムなどを失うことになった。

第一次世界大戦で中立を守ったスペインでは、1931 年に王政が倒れて共和政が成立したが、ファシズムの勢力が強まるなか、1936 年には i を首相とする人民戦線政府が成立した。これに対し、右翼や軍部が j 将軍を先頭に反乱をおこし、内戦が始まった。イギリスやフランスは不干渉政策をとったが、ドイツ・イタリアは j 側を支援して介入し、⑤空軍による爆撃などを行った。人民戦線政府はソ連の支援や国際義勇軍の援助を受けたが最終的に敗れ、j の独裁体制が樹立されることになった。ポルトガルも 1932 年以降、サラザール首相の独裁体制下におかれていた。第二次世界大戦では両国は中立の立場をとり、戦後も独裁体制が続いたが、1970 年代半ばに両国は民主化され、1986 年にともに EC(ヨーロッパ共同体)に加盟した。

〔語群〕

- (ア)トレド (イ)グラナダ (ウ)コルドバ (エ)ブルボン (オ)ハプスブルク (カ)テューダー
- (キ)カルロス 1 世 (ク)フェリペ 2 世 (ケ)ジョアン 2 世 (コ)フランコ (サ)ブルム
- (シ)アサーニャ (ス)ヴァスコ=ダ=ガマ (セ)パルトロメウ=ディアス (ソ)キューバ
- (タ)アルゼンチン (チ)メキシコ (ツ)ブラジル (テ)アシエンダ (ト)エンコミエンダ

- 問 1 下線部①について、このキリスト教勢力による運動を何とよぶか。
- 問 2 下線部②について、スペインとポルトガルが 1494 年に結んだ海外領土分割条約を何というか。
- 問 3 下線部③について、メキシコのアステカ王国を滅ぼした征服者は誰か。
- 問 4 下線部④について、この時代にオスマン帝国と戦って勝利した戦いを何というか。
- 問 5 下線部⑤について、爆撃された都市を主題に『ゲルニカ』を描いた画家は誰か。

a	b	c	d	e
f	g	h	i	j
問 1	問 2		問 3	
問 4	問 5			

テーマ史 12

中国土地・税制史

1. 次の文中の空欄 **a** ~ **j** にあてはまる語句を下の語群から選び、問 1 ~ 5 に答えよ。

中国においても、かつて共同体によって共有されていた土地は、社会の発展とともに特定の個人あるいは団体による私有化がすすんだ。周では、諸侯やその一族である卿・**a**・士が与えられた封土を支配する体制がとられた。①性善説を唱えた諸子百家の一人は、周代に井田制という理想的な土地制度が施行されていたと紹介しているが、実態は不明である。秦は**b**を施行して土地をすべて皇帝の直轄とし、人民には田租や人頭税を課したが、支配権を失った諸侯の不満などが秦を崩壊に導いた。漢の成立当初は、**c**をしいて諸王による統治を一部に復活させたが、②前 154 年の反乱が失敗した後、諸王は統治権を失った。

後漢以後、大土地経営を行う豪族が強大化すると、③皇帝は大土地所有の制限をはかって様々な施策を行った。これらの諸策は北魏にはじまる均田制によってその頂点に達し、均田制に基づく税制である**d**も整備されたが、実際は均田制下においても**e**とよばれる大土地の所有は存続し、大地主も一般農民も均等に支払う**d**の矛盾が増大した。安史の乱後、唐は土地・財産の多少に応じて課税する新税制である**f**を施行し、大土地所有を事実上追認したため、ここに均田制は完全に崩壊し、以後**e**は一層巨大化した。

**f**は宋・元・明へとうけつがれたが、明代中期になると計算が複雑化するなど、種々の問題が生じるようになった。このころ明には、輸出の増大にともなって④大量の銀が流入していたため、16 世紀後半、銀で納税させる**g**が導入された。これは複雑化した土地税や人丁にかかる徭役(丁税)を簡素化したものでもあったが、清代にはさらに**h**が行われて、丁税を地税に組みこんだため、伝統的な人頭税は消滅し、土地税が税制の基本となった。

清代後半以降、中国では「土地の平等」を唱える様々な動きがあらわれた。19 世紀なかばの太平天国の乱の中で発布された**i**では、男女平等の土地均分がうたわれていた。20 世紀はじめ、孫文は東京で**j**を結成した際、四大綱領の一つに「平均地権(土地所有の平等)」を掲げている。また、第二次世界大戦後の国共内戦のさなか、⑤共産党は中国土地法大綱を発表し、地主などの土地を没収して農民に分配することを約束したため、農民の支持を得て優勢となった。

[語群]

- (ア) 土地に関する布告 (イ) 地丁銀制 (ウ) 貴族 (エ) 口分田 (オ) 租庸調制 (カ) 大夫 (キ) 丞相
- (ク) 荘園 (ケ) 国民党 (コ) 中国同盟会 (カ) 郡国制 (シ) 一条鞭法 (ス) 農地解放 (セ) 郡県制
- (ソ) 封建制 (タ) 両税法 (チ) 雑徭 (ツ) 興中会 (テ) 永業田 (ト) 天朝田畝制度

- 問 1 下線部①について、この思想家は誰か。
- 問 2 下線部②について、この反乱は何とよばれるか。
- 問 3 下線部③について、このうち、西晋で施行された土地所有制限・土地割り当て制度を何とよばれるか。
- 問 4 下線部④について、明・清代に諸外国から流入した銀のうち、主要なものを 2 つあげよ。
- 問 5 下線部⑤について、共産党が建設した中華人民共和国で、初代首相(國務総理)となった人物は誰か。

a	b	c	d	e
f	g	h	i	j
問 1		問 2		問 3
問 4			問 5	



**2. 中国の土地制度ならびに税制について述べた次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。**

中国では農業を本業として尊重し、商工業を末業として抑圧する農本思想に基づきつつ、農業経営は夫婦を核とする 5～6 人程度からなる小家族が担うものとされた。<sup>(ア)</sup>戦国時代の儒家で、性善説を主張したことで知られる  などは、<sup>(イ)</sup>周王朝では農民に土地を均等分割する理想的な土地制度(井田制)が実施されたと主張している。

しかしながら、農民に土地を均等分割しようとする理想は、常に大土地所有との葛藤を余儀なくされた。前漢末には土地所有の上限を定める政策が検討され、次いで新を建国した  は土地の国有化をはかろうとしたが、急激な改革はかえって<sup>(ロ)</sup>王朝の滅亡を早める結果となった。後漢から三国・<sup>(ハ)</sup>西晋にかけても、いくつかの土地制度が試みられたが実効性に乏しく、北魏の  の治世に至ってようやく均田制が施行され、続く隋・唐帝国へと引きつがれていくこととなった。

均田制は大土地所有を抑圧し、均等に土地を与えられた小家族を国家的支配のもとに再編成しようとする制度であったが、<sup>(ニ)</sup>北魏・隋・唐の制度にはいくつかの相違点も認められる。唐の均田制では、農民に口分田や永業田などの土地を支給することによって租・庸・調の税を徴収するとともに、農民に兵役を負担させる  制がこれと一体になって運営された。しかしながら、<sup>(ヘ)</sup>則天武后の治世あたりから農民の逃亡や没落ととも大土地所有の進展が顕著になり、均田制・租庸調制や  制は機能不全に陥っていった。

<sup>(ホ)</sup>玄宗治世の末期に起こった  の乱ののち、均田制・租庸調制の崩壊、藩鎮の自立化による国庫収入の減少に対処するために、<sup>(ヒ)</sup>両税法と呼ばれる新たな税制が実施された。両税法は、資産額や耕地面積に応じて夏と秋に税を徴収するものであったが、それは農民への土地均分という理念を捨て去って<sup>(ヘ)</sup>大土地所有の存在を容認するという、中国の土地制度・税制史上画期的なものであった。

両税法は<sup>(ニ)</sup>五代十国期から宋・元・明へと引きつがれたが、当初原則とされていた税の銭納は次第に現物納へと変化していった。明は、租税台帳である賦役黄冊や土地台帳である  を整備することで、現物納による両税法を維持していたが、明代後半には、税体系の複雑化を解消し、<sup>(ヘ)</sup>銀経済の浸透に対応するために、地稅と丁稅(人頭稅)を銀納する  という新たな税制を採用するにいたった。清はこの税制を継承したが、18 世紀初めには、地稅の中に丁稅を繰り込んで一括納税させる地丁銀制へと移行した。

〔設問〕

- 1 ～の  に適切な語句を入れなさい。
- 2 下線部(ア)～(サ)について、以下の問いに答えなさい。
  - (ア) 戦国時代に儒家を批判し、兼愛・非攻などを説いた学派の名を記しなさい。
  - (イ) この王朝が都を東方の洛邑(洛陽)に遷したのは紀元前の何世紀のことですか。
  - (ロ) 新が滅亡する契機となった、山東地方で始まった農民反乱の名を記しなさい。
  - (ハ) この王朝の末期におこった皇帝一族を中心とした内乱の名を記しなさい。
  - (ニ) 北魏では農民以外にも、奴婢や  に土地が支給されていた。  に入る語句を答えなさい。
  - (ヘ) 彼女が建国した王朝の名を記しなさい。
  - (ホ) 玄宗治世の「善政」は、その元号にちなんで何と呼ばれていますか。
  - (ヒ) この税制が実施されたのは何年のことですか。
  - (ヘ) この大土地所有のもとでの小作農は何と呼ばれていますか。
  - (ニ) 五代の最初の王朝である後梁の建国者の名を記しなさい。
  - (サ) 16 世紀に現在のボリビア南部で発見された、新大陸最大の銀山の名を記しなさい。

(2012 年 京都女子大学〈前期 A 方式〉)

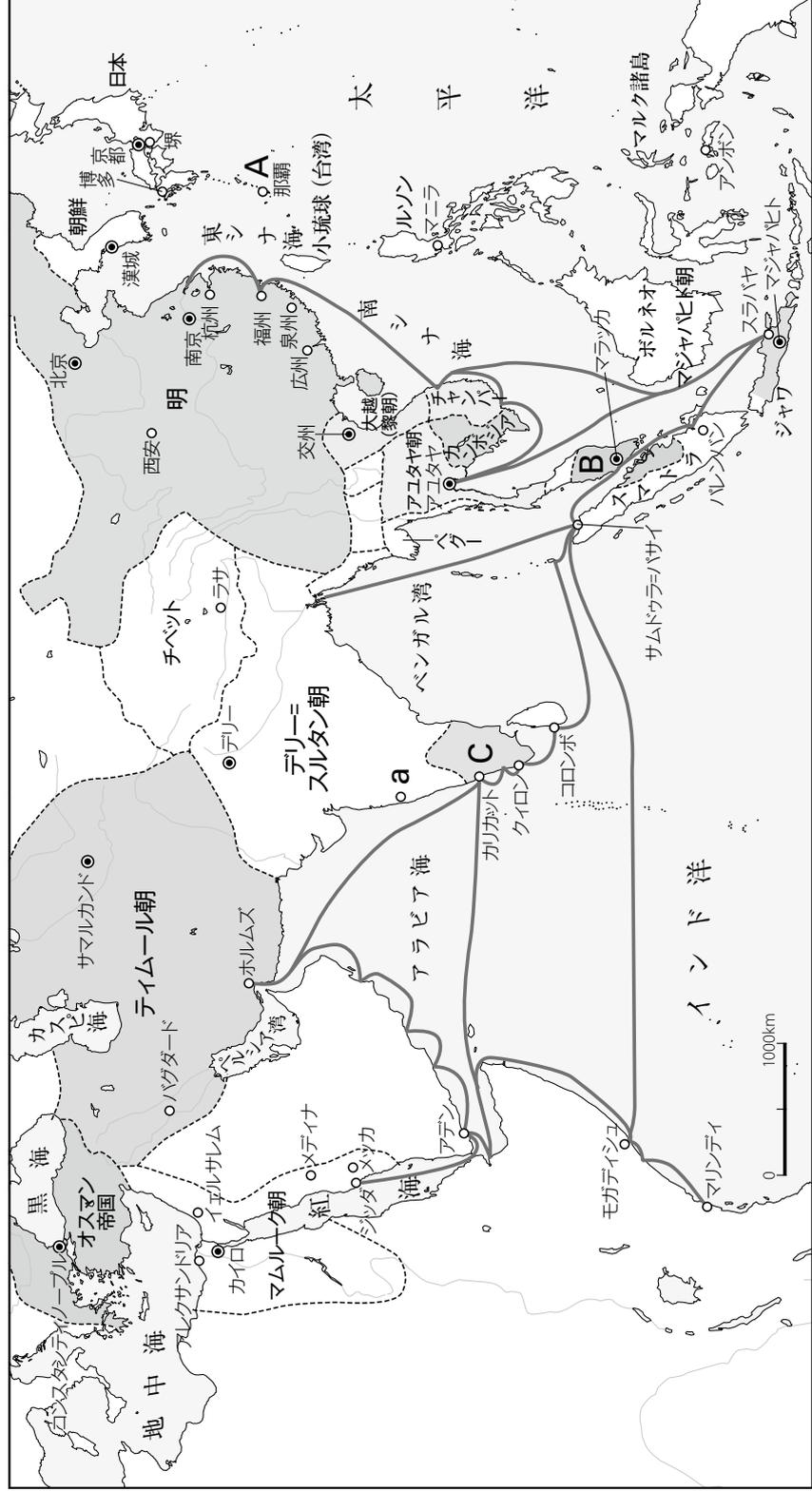
1	①	②	③	④	⑤	⑥
⑦	2	(ア)	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)
(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヒ)	(ヘ)	(サ)	(サ)

↑  
〔入試過去問題〕

**第9章**  
**2 第2次大交易時代と海域アジア**  
**3 ルネサンスと宗教改革**

学年	組	番
名前		

〈1〉 鄭和の大航海と15世紀の海域アジア（教科書p.186）



① 一の航海路で遠征した明の宦官の名を答えなさい。

--

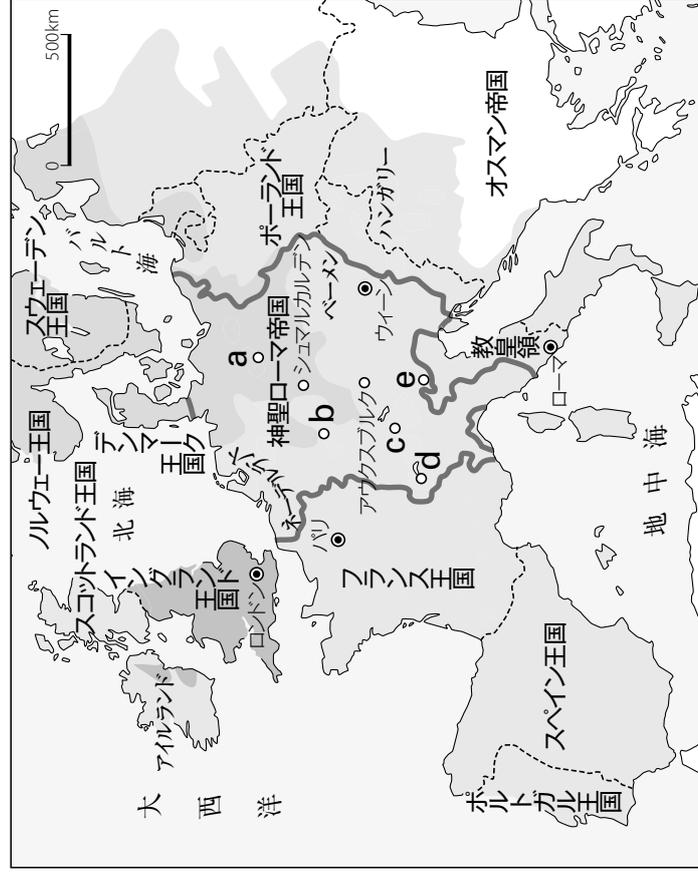
③ ポルトガルが根拠地とした a の地名を答えなさい。

--

② 中継貿易で栄えたA～Cの王国名を答えなさい。

A
B
C

## 〈2〉ヨーロッパの宗教分布（教科書p.196）



① ルターが神学教授をつとめた a の大学名を答えなさい。

--

② ルターが神聖ローマ皇帝カール5世に召喚された b での帝国議會を答えなさい。

--

③ ツヴィングリとカルヴァンがそれぞれ宗教改革を展開した都市 c・d の名を答えなさい。

c
d

④ 対抗宗教改革の一つとして e で開催された公会議を答えなさい。

--

The map includes the following numbered markers:

- 1: Atlantic Ocean
- 2: Atlantic Ocean
- 3: Indian Ocean
- 4: Mediterranean Sea
- 5: Black Sea
- 6: Mediterranean Sea
- 7: Africa
- 8-14: Africa
- 15-26: Europe
- 27-39: Asia

**Legend:**

①	洋
②	洋
③	洋
④	
⑤	海
⑥	海
⑦	大陸

**アフリカ大陸 (Africa Continent):**

⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	
⑬	
⑭	

**ヨーロッパ大陸 (Europe Continent):**

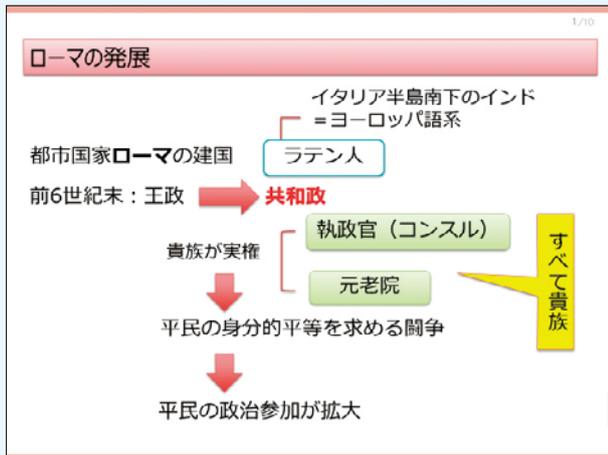
⑮	⑳
⑰	㉑
⑱	㉒
㉓	㉔
㉕	㉖



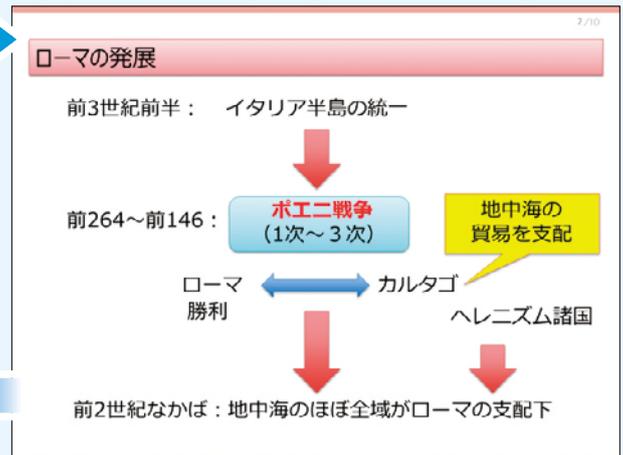
ユーラシア大陸	
アジア大陸	
27	33
28	34
29	35
30	36
31	37
32	38

オセアニア	
大陸	
39	
40	

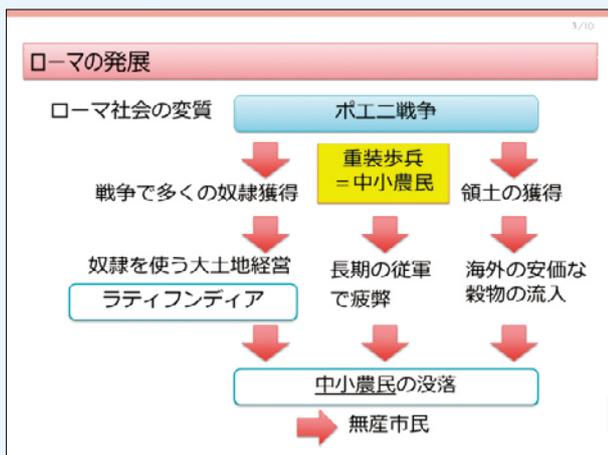
アメリカ大陸	
北アメリカ大陸	南アメリカ大陸
41	46
42	47
43	48
44	49
45	50



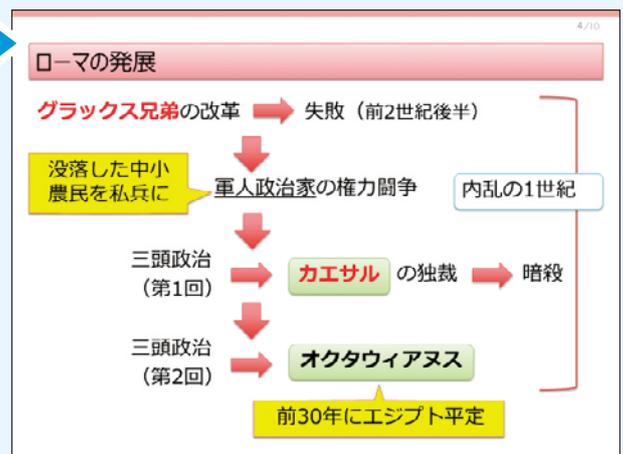
教科書の内容に沿って要点が順番に表示されます  
(世界史 A p.26 ~ 27 地中海世界の展開)



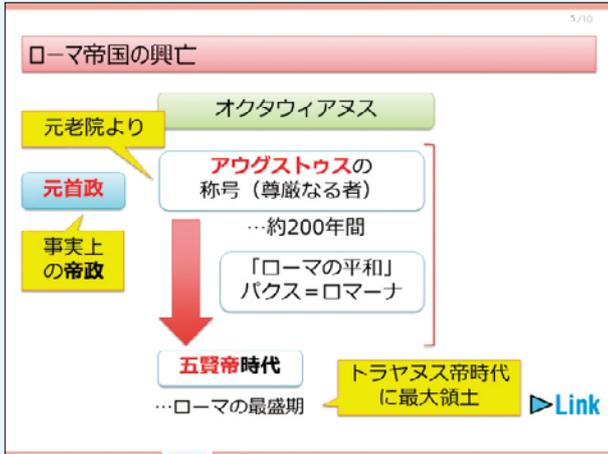
見せたいスライドだけを利用  
図版の拡大表示やアニメーション地図など、必要なスライドだけを選んでお使いいただけます。



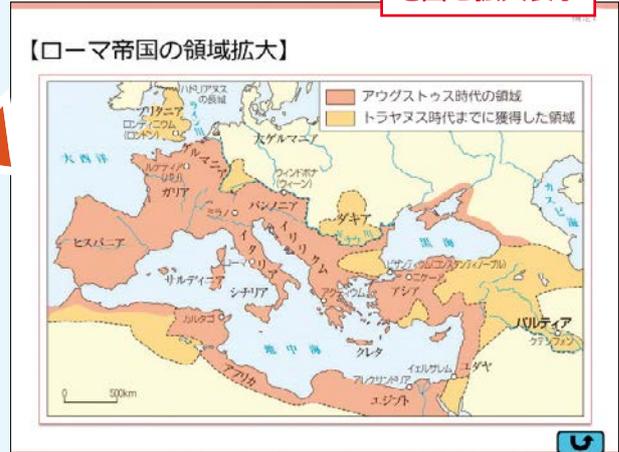
復習としての利用  
学習内容を振り返ってご指導する際にも、要点をコンパクトに説明できます。



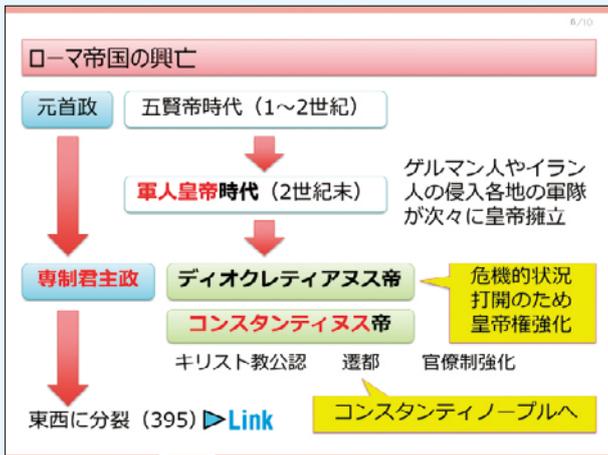
本文の要点整理に図版を組み合わせた PowerPoint 教材。  
 学習要素を効果的に提示でき、この教材だけで授業を行うことが可能です



補足スライド  
 地図を拡大表示



教科書 p.26 の地図を拡大表示。  
 スライドでは、アウグストゥス時代からトラヤヌス時代に領域が拡大していく様子がアニメーションでよくわかります。  
 白黒版を黒板に投影すれば、チョークの書き込みもできます。



クリック

補足スライド  
 本文を補足する地図



ローマ帝国の分裂の境界線が一目でわかります

補足スライド  
 通常の黒板に投影できる白黒版も用意しています



7/10

### ローマ文化とキリスト教

中世ヨーロッパに伝えられヨーロッパ文明の源流

ローマ文化  
文学・芸術：ギリシア文化の模倣

帝国  
東部 = ギリシア語  
普及  
西部 = ラテン語

土木・建築：道路・水道橋・凱旋門・闘技場・公共浴場  
法：万民法に発展

↓

『ローマ法大全』（6世紀）

実用面にすぐれる



注目させたい部分が一目でわかるよう配色を工夫しています

8/10

### ローマ文化とキリスト教

背景：ローマによるパレスティナの支配

イエス ユダヤ教の戒律主義・選民思想の批判  
神の絶対愛と隣人愛を説く

↓

ローマへの反逆者として告発 → 十字架にかけられ処刑  
考えてみよう Link

↓

弟子たちにイエス復活の信仰 → イエスを救世主（キリスト）とするキリスト教成立

ペテロやパウロ 『旧約聖書』『新約聖書』

使徒の伝道 → 教会や聖職者の組織の成立

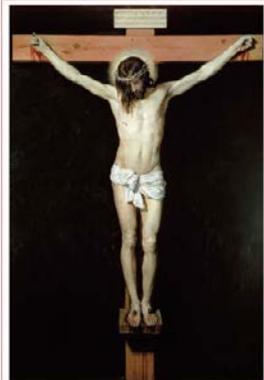
補足スライド  
問いかけ形式の教材も収録

考えてみよう

これらの国旗は何を題材としているか？



十字架



9/10

### ローマ文化とキリスト教

初期		後になると	
統治者	一般の人々	統治者	一般の人々
無関心	他の信仰を認めず、閉鎖的	大迫害	ローマの神々や皇帝への礼拝をこぼむ
↓	↓	↓	↓
キリスト教徒	キリスト教徒	キリスト教徒	キリスト教徒

敵視 迫害

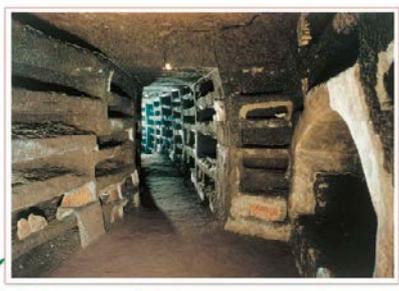
敵視 迫害

▶ Link

補足スライド  
教科書掲載の図版を使った問いかけ形式の教材

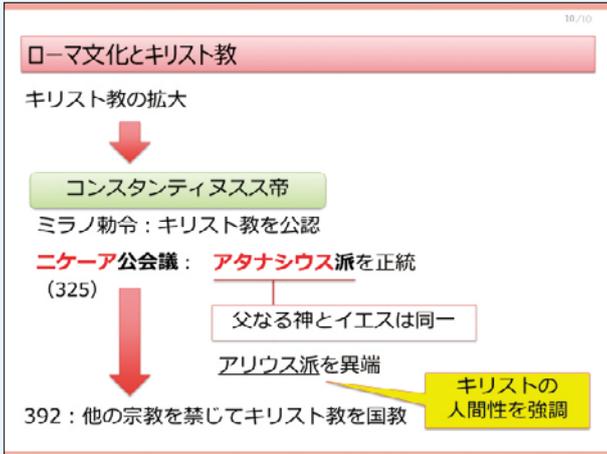
【カタコンベ】

地下共同墓地



キリスト教迫害の時代にキリスト教徒はここで何をしていたのだろうか？

迫害をのがれるキリスト教徒たちの避難所、礼拝や集会の場所



スライドの赤字は教科書本文の太字に対応しています。板書が不要で説明に集中できます

スライド対応プリント  
解答も用意しています

スライド対応プリント活用例

反転学習にもご利用いただけます

①自宅で  
教科書を読みながら空欄箇所を穴埋めし、単元の内容をつかむ

↓

②授業で  
スライドを見ながら解答を確認し、知識の定着をはかる

### 1章 2節 2 地中海世界の展開

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 \_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

【ローマの発展】

- 都市国家ローマ建国 ラテン人
- 前6世紀末：王政→〔①〕  
  - 貴族が実権・執政官（コンスル）・元老院
  - 平民の身分的平等を求める闘争
  - 平民の政治参加拡大
- 前3世紀前半：イタリア半島の統一  
  - カルタゴを〔②〕戦争でやぶる
  - ヘレニズム諸王国も制圧
  - 前2世紀なかば 地中海を支配下
- ローマ社会の変質  
  - 戦争で多くの奴隷獲得→奴隷を使う大土地経営 →中小農民の没落→無産市民
  - 海外からの安価な穀物の流入
- 〔③〕の改革が失敗→内乱の1世紀  
  - 軍人政治家の権力闘争 →三頭政治 →〔④〕の独裁 →暗殺
  - 前30年：地中海世界を統一したオクタウィアヌスが動乱を平定

【ローマ帝国の興亡】

- 前27年：〔⑤〕により帝政（〔⑥〕）に移行  
  - 「ローマの平和」（パクス=ローマーナ）…インドや東南アジアとの交易
  - 〔⑦〕時代…ローマは最盛期

プリントの空欄はスライドの赤字に対応しています

課題を段階的に提示  
ステップをふんで課題に取り組むことができます

1章の学習内容で、地域や時代をこえて類似する歴史的な展開について、次の①～③の手順で話し合ってみよう。

- ① 下に示す推移と類似する推移が、それ以前の中国史にあるかどうか調べてみよう。  
●中国の統一(参照:教科書 p.42、43)  
隋による統一(589)→隋滅亡(618)=短期で滅ぶ王朝  
唐による中国支配(618~907)=長期に続く王朝
- ② 同様の推移がオリエント世界のなかであるかどうか調べてみよう。
- ③ ①②の作業をふまえて、「分裂状態を統一した強力な王朝は短期間に滅び、その弱点をふまえて再度統一した王朝は長期間続く」という見解が正しい(YES)か正しくない(NO)か、話し合ってみよう。

「調べる」「まとめる」「話し合う」などの活動を通して主体的・対話的で深い学習ができ、歴史的思考力を養います

みんなで話し合ってみよう② 地域や国の分離と対立  
\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 \_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

これまで学習してきた1章では、ある地域や一つの国がいくつかの地域に分かれて対立することがよく見られた。そのなかで、3つに分かれて対立した場合について、次の①②の手順で話し合ってみよう。

① 1章全体から、ある地域や一つの国が3つに分かれて対立する例を調べて、時代順に並べてみよう。

② ①であげた例で、対立の経緯やその結果についてそれぞれの主な相違点を話し合ってみよう。

スライド対応のプリントも完備しています

ステップ1 教科書で調べる

- ① 下に示す推移と類似する推移が、それ以前の中国史にあるかどうか調べてみよう。  
●中国の統一(参照:教科書 p.42、43)  
隋による統一(589)→隋滅亡(618)=短期で滅ぶ王朝  
唐による中国支配(618~907)=長期に続く王朝

- 例
- 中国の統一(参照:教科書 p.40、41)  
秦の始皇帝による統一(前221)→秦滅亡(前206)  
=短期で滅ぶ王朝  
劉邦により漢の中国支配(前202~後8,25~220)  
=長期に続く王朝

ステップ2 ステップ1をふまえてさらに調べる

- ② 同様の推移がオリエント世界のなかであるかどうか調べてみよう。

- 例
- オリエントの統一(参照:教科書 p.17、19)  
アッシリアが前7世紀に統一→崩壊(前612)  
=短期で滅ぶ王朝  
アケメネス朝が前6世紀なかばに統一→滅亡(前330)  
=長期に続く王朝

ステップ3 調べた知識を活用して話し合う

- ③ ①②の作業をふまえて、「分裂状態を統一した強力な王朝は短期間に滅び、その弱点をふまえて再度統一した王朝は長期間続く」という見解が正しい(YES)か正しくない(NO)か、話し合ってみよう。

YES



3例をみるかぎり、初めの統一王朝は強圧的な政策や戦争をおこない短命であり、次の王朝は前の王朝の良い点を踏襲し、弱点となった点は克服して長期となっている例が多い。

NO



アッシリア崩壊後に、四つの王国が分立した。また、殷・周は、両王朝ともに長期続いた王朝であったし、五代十国を統一した宋はかならずとも短期とはいいがたい。

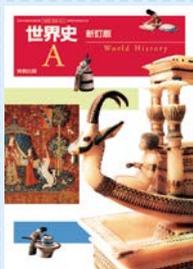
3つのステップで、類似点や相違点、因果関係に着目しながら主体的に歴史を学ぶことができます



実教出版発行『世界史A』『新版世界史A』対応

# DVD ダイジェスト 戦後の世界史

定価 (本体9,000円+税)



世界史A



新版世界史A

『世界史A』『新版世界史A』教科書に掲載の写真・図版を収録。  
さらに動画を組み合わせ、戦後史をコンパクトにまとめた映像  
(スライドショー)教材です。

\*『世界史B』教材としてもご利用いただけます。

## 収録内容

『世界史A』	『新版世界史A』
第7章 第二次世界大戦後の世界と日本	第5章 第二次世界大戦後の世界
第1節 冷たい戦争	51 国際連合と冷戦
第2節 アジア・アフリカ諸国の独立と混乱	52 ヨーロッパとアジアの冷戦
	53 アジア諸国の独立
	54 第三勢力の結集
第3節 多極化の進展と冷戦体制の崩壊	55 多極化する世界
	テーマ9 石油危機とパレスティナ問題
	56 冷戦の終結と社会主義の変容
第8章 現代の世界	57 冷戦後の世界
終章 持続可能な世界をめざして	テーマ10 地域統合の動き
	58 21世紀の世界

冷戦  
前半

冷戦  
後半

冷戦後

各10分前後。  
それぞれの授業の導入にも  
使えます

戦後史の写真・図版+動画を  
スライドショーで構成

1時間の授業で戦後史の学習を終えることも可能です



フルトン演説



朝鮮戦争の経過



マルタ会談

- 戦後史を「冷戦前半」「冷戦後半」「冷戦後」の3つに分け、それぞれを10分前後で編集。
- アニメーション効果で「動く」地図やグラフ。図版の特徴がわかりやすく伝わります。
- 教科書の内容をわかりやすく解説するナレーション付き。
- まとめに最適なワークシートを完備。目的をもたせて視聴学習を進められます。

# 世界史 教材一覧

312 新版世界史 A 新訂版 演習ノート	定価 (本体 670 円+税)
311 世界史 A 新訂版 演習ノート	定価 (本体 670 円+税)
309 世界史 B 新訂版 演習ノート	定価 (本体 720 円+税)
ビジュアル解説 テーマ別学習 世界史 戦後史編	定価 (本体 650 円+税)
ビジュアル解説 テーマ別学習 世界史 文化史編	定価 (本体 650 円+税)
五訂 必携世界史用語	定価 (本体 840 円+税)
必携世界史用語 iOS アプリ	定価 480 円*
*教育向け VPP 特別価格 20 ライセンス以上の購入で 50%OFF	
2019 入試 ベストセレクション センター試験世界史 B 重要問題集	定価 (本体 750 円+税)

この冊子の表紙を『RICOH CP Clicker (iOS/Android™ アプリ)』で撮影することで、デジタルコンテンツのサンプルをご覧いただけます。ぜひご体験ください。



RICOH CP Clickerの  
インストール

◆検索ワード

リコー クリッカー

または



## 視聴方法

- ①アプリ「CP Clicker」をインストールしてください(初回のみ)。
- ②アプリ「CP Clicker」を起動してください。
- ③スキャンモード  にし、スマホ画面に表紙全体がはいるようにかざします。
- ④表紙が認識されると、コンテンツが表示されます。  
※コンテンツは画面を横長にご覧ください。  
※コンテンツのサンプルは無料でご覧いただけますが、通信会社との契約内容によっては、アプリのダウンロードや動画再生の際に別途通信費用がかかる場合があります。